蝦夷日記

全

ル 4
5215

この日記ハ安政五年二月後藤藏吉改名雨具
友と允の日記にて函館より岩内石狩を經
宗谷に至り次に海を航し樺太の白主港に
着し夫よりリヤトマリ、ホロアントマリを經クシユン内
に至り、ナヨロに至り、これより引還し白主より宗
谷に航し東へ廻り猿別、トシベツ、ウエン泊り、天塩
を經、ホロ内、紋別、アツテミ、ニイカツプ、白老、モロラン、
ウスを經九月十九日七重濱へ着せしまでの日記
にて候、
後藤藏吉ハ

昭和五年十月

七十二翁外崎　覺

東京牛込區[illegible]町[illegible]
外崎覺

蝦夷日記

安政戊午

全

蝦夷日記

唐太島へ渡るに付てしるす

安政五年戊午ノ年 後藤某ノ日記に記す 但同人賓具支之丸ト改名 此子孫所也

二月廿八日 晴

昼九ツ時比宗谷を立 七十二里余山保比宗谷東地を御居之地にて賓あり人を住ハせ是れ御役所三里程して有村此所ニて昼食致し此地人家五六百軒計り旅籠屋あり 村中ニ川アリ杉橋あり 西宗弟一の橋を渡り 有川右手道ニ入し 三ッ谷村其外人家見ゆ 夫より富川村此所を出て 西別村此所ニ泊る 三ツ谷村より西別村の間ニ蔵迄此村を是 見る所合川あり 雲消の所ニ一橋成る 西別村親船の場ノ泊あり

廿九日 晴 且雲ある

五ツ時西別を出て三ッ石村室谷村を経て 本陣船ありて陸ニあふを見る 雲晴て大雨降 西又泉沢村是より千石まで 西をあふ藩内 昼食此札刈村を経て 木古内村にて泊る 沖居をみるに三本柱の和船を稀に見る 竹ノ内にて是もまた松前にて 此村ニ泊る 此所百軒計り人家あり 旅籠屋あり ハマナスと云ふ処あり 此の所に泊り 西村ニハカモメ之云ふ所あり 西別へ木古内を経法四里 都て海岸也

晦日 晴

門 ル 4 號 5215 巻

43-2111

三里ハ
二里廿三町
程なり

是より壱里程行て川あり舟を渡る夫より海岸を行此所ハ柳原といふ処を過て池あり
海岸ニハ所々ニ漁小家あり三里ほとにして吉岡村あり福山川あり渡舟場あり此所ハ
松前領之此村迄也此邊ハ石崖に傳ふ此村人家五十軒程秋ハ鰯漁ありといふ
ハナマガリといふ所も有

三月朔日　晴

吉岡村を立て此頃の雪を踏て行く夫より山道を越る雪ある所ハ雪の[illegible]
村を出て廿町斗りにてハキシヤリ川舟渡人家少なし夫より一丁渡村此村も人家入
口川あり宮の浜に人家を十軒の外にも夫より十文字鏡にて[illegible]

白符村へ掛
越る[illegible]
[illegible]
田西人家四十
五六軒を[illegible]
矢越岬を廻り
釜谷へ白浜
島々を見る此処
海岸絶壁[illegible]
村迄とも
此景別[illegible]
斯存様
海上七里程
なし

小谷石を経て絶景なる所也夫より知内郡を[illegible]
あり川あり此川を中ノ川と唱ふる此処の川を四五年程渡る
夫より四里程にて福島川あり橋あり福島村此辺ハ海岸あり人家三百軒
村あり夏ハ鰯魚ありとし白府山あり○吉岡村より福島村迄七里程也

二日　晴

福島を立て四里にて吉田村ニ行此所より[illegible]人家十軒斗り
川あり此村人家三百軒程あり左右に浜あり大船を繋る所也あり此辺の[illegible]

此所
七里ト
十五町

法師

御所の辺りに業種といふ此邊に松前城下足下る之在
此辺茶屋に船を出す夫より暗き下る小川あり荒谷村といふ人家百軒斗海岸
あり根部田村此所に松前家の墓所あり夫より松前城下に至る此
神宮院といふ寺に泊る此寺ハ絶景の場所にて絶の方に傳あり沖の小島々
海岸にあり夫より上る道ハ大手門あり寺町通りに至る○福島より松前迄三里
松前城下人家凡三千軒といへり城下ハ西山地形高く岳あり前ハ海面の廻船繋
あり城を一水を隔て津軽の嶋山を望む海水清く海岸の上にて西に續くといふ
あり惣知る石所上にあり此所ハ大石地見る所あり徳升寺村々にて寺社あり
根部田人家三千軒夫より大カモシといふ所に川原あり少程四五十丁の地あり
城下の船數の多く所にハあらん大海の岸へ突出の島山院を立て船を繋ぎあり

此所
三十五
町斗り

三日　雨降　逗留

四日　晴

松前を立て蝦夷村にて昼食夫より江良町村に着此村にて泊る○松前より江良町
四里四町程なり此村人家百軒中り其外船繋る浦あり

五日　晴　夫より茂る[illegible]

大島小島雲なくは雲みえ見ゆることハ此深ソマルへ小深村の大舩なと繋て
鯵ヶ小砂子村に着たる此島ハ先年春ハ雲見て佐をまつ人を極難儀有し所の
ならし深て辞をなしとも小砂子村人家三千軒余文久石塔有之
泊之石崎村人家四百軒計り入口川あり御勝手ちかき文久海岸或ハ岸辺汐吹
村此村ニ泊る塩吹の岩あり此村人家三四十軒 此辺ハ大島も近く見ゆる
○江良町より汐吹迄を隔て七里四町三拾間

六日 晴
汐吹を立てスルヘのゴの岬を越て上ノ国村に着く 家居此人家二百軒計
鯡漁最中にて大きに賑ハし 大船沢山あり夫より場所より御勝手の
川あり是ハ八ツ頃此河原村ニ着く○汐吹より江差迄を隔て七里拾二町
此村ニ泊る人家四十軒 此処ハ江差に遊女町ありよき所也
扨ニ宿の山ニ上り此浜へ舩を繋るあり

七日 雨 逗留
八日 同 逗留
九日 晴 晴気

江差を立て海岸人家なとある上ノ国村ありて船路しるべハアニ又ル辺の流之立田
此浦泊村おたる所かよし 此辺鯡多くある五稜郭温泉あり 入海人大勢
ありて此辺中鯨多く取る此辺ハ山ニある花を咲るカタクリの花をみる乙部の
色々賑ふ乙部村あり 此村ニ着く 人家三百軒計り 鯡漁の河を経て
乙部村一の鯡場にて 是も此村ハあるの川あり 夫より夫々蚊柱村
着く 此村人家百軒 鯡漁大漁あり 扨ニカドとなる所あり○江差より
蚊柱迄を隔て六里

十日 晴 天気能き日
蚊柱を立て海岸を見て 相沼内 人家数多有 人家あり 泊川
鮑川村ともあり川名も数多有 昼 鮑 熊石村ニ着く 此所人家三百軒
六十軒ニ大なるありし 鯡漁ありし人を迎て居る○蚊柱より熊石迄
を隔て四里 熊石より此所の町あり

十一日 逗留 此辺蝦夷地と境あり

十二日 晴
熊石を立て此辺十ケ所ニ家居 人家四五十軒 漢 小家之夫よりヒラタナイ温場

あり川あり小掛し又タクトヲと云場所の運上家ニ着え人家六軒漁小屋
多し鯡漁ありよし 船繋場よろし 産物鮭鱒鯡イカカスベ雑魚類
有ける○此所よりタクトヲと申迄海上五里半

十三日 晴 後曇り

乃日ハ大岬山道通るべき所雪ありて不通難渋のよし故ニ三里
船ニ乗りて大岬ウシの岬ともいふ是を廻りて行ニ東南ハ嶮しき絶
壁にて[illegible]よしなし大岬山続琉あり[illegible]物を禁ず フトロ川あり 又フル
ベツセと云川あり又東地ヤムクシナイニ山越の道あり此辺より七里程沖合ニ
ヲクシリ島あり周廻廿四五里 シツトセタの漁場にて凡三軒あるよし
此島ハ昨年より ヨウと云けご物漁致しおる節と似る毛物もあり
程なくフトロと云場所の運上家ニ泊る 此所人家十八軒 鯡鮭
あるよし大船繋り場あり産物 鯡イリコ鮑鮭鱒タライカ海草
多し ○フトロよりフトロと申迄 六里程也

十四日 晴 東風強く吹く

三里船ニ乗りて フトロを出立してセタナイと云場所の運上家ニ着て泊る

人家あし蝦夷家廿軒計り人家七十人程 産物 鮭鯡鱒タラ海草 山串塩
多し 廣く[illegible]し ○シツキと云 出稼ニ海る故と存るよし 而て夕飯ニ[illegible]
あり ○フトロよりセタナイと申迄凡四里三十五町

十五日 滞留 逗留 是ハモツタサキと云難所ある故也 モツタ岬 ヲフイ岬 ヲカモイ岬 三ツ大岬あり

十六日 十七日 十八日 逗留

十九日 晴

困居船ニ乗りて出て朝四ツ時セタナイを出立して モツタ岬と云八里の岩を
ひて通る此岬ニ廻り候得ハ時々浪を打込けり 大難ニあり 岩へ寄る事を通りて
およしけれハ白糸の瀧あり 実ニ此辺絶景也 夫よりシマコマキと云場所の運上
家ニ付て泊る大船繋り場あり 産物鯡鮭鱒夥しく多し 蝦夷家
人家三十四人計 ○セタナイよりシマコマキと申迄海上程凡十里計

廿日 晴 東風強く吹く 滞留

産物三里船ニ乗り海上を通る 此辺陸路でもあるヲタスツマナイ漁場 出居
夫よりライケイシと云蝦夷家ありて泊る 鯡を打漁ありよし 中ニ云は是西の風ニ
[illegible]しあり 是の下 九ツ時 此海岸山間[illegible]て [illegible] 海岸 突の上

かさ越へし大熊汐出を春ふ時ゝと見付添役夷人番屋にて根ゟ三ゟ之家
従弁小舟御申ゝひろひと見出ゝ飛騨と見んと此迄て漁場左手の様ゟ上り
兼ね出帆を又た出帆致る故申、寄ゟ出せる所に日の夕方海中出
よるの鰊漁を致るとし夷人ゟに蝦夷の辞に午後にも致し候て思ふ
よし申に大サ中の女房を山辺に見ゆマツナトマリ前にて漁ゝ大分家
茅屋とヒ岬迄有り此岬の上に昔岩茅角力取りしも土俵の跡あり七ツ目四面
あり夫を廻りて船あり、スツヽと云所の運上家に着て泊る此所人家二三
十軒漁小家百軒計り鮲漁大盛のよし此所ヲタスツと言峠して大濤を
あし峰漉之是今迄繁花の地之十ツヽラと云世郎鰊も此所スツヽベツの川あ
り六里斗れるとクロマツナイ峠あり蝦夷を軒の岸を望み大凡四里下
此ハ此地ヨシヤマンヘツの上に有る此をクロマツナイ山跡と云昔顔村迄
蝦夷地御備ゝ此を通るの○産物鮭鱒鮲○シマコマキ云スツヽ迄道
法六里斗　蝦夷人多く住居

廿一日　夜ゝ曇て大雨通夜漕船漕出し一丈ほと

廿二日　晴

四ツ時スツヽを出立して東に船にてスツヽヘツ迄舟にて又今日出帆にて

出稼人数
八百五十人

ヲタスツと云所の運上家にて昼食此所人家五十軒程出稼漁小家七十
軒程蝦夷家も有り鮲漁大盛蝦夷家四軒人別九人○産物鮭鱒
鮲ナマコ鮑多しアルト岬有り又今ユキナイと云処有り人家五六十軒又今
フシコトマリの岬を廻りてイソヤと云所の運上家に泊る此所人家五三十
軒漁小家四五十軒鮲大漁之蝦夷家弐軒人別ゝ○産物鮲鮭昆布
イリコ鮑鰯干鱈イカ鯣等し此所より蝦夷船にてライテン岬と云ふ崎
迎ある峠あり此鼻と船茅岬と云名有りて一大濤を出て有りよき湊之十ゝ
ゟし運上家あり浜の家々舟を出して岩の上に家など見るよき地
ありこりへし川有りこりへし山の流を見るなり○スツヽ今イソヤ迄道法三里程

廿三日　晴曇〳〵

又ふハライテン岬の西之日和にて三十艘ゟ鯡漁附漕出ゝライテンの岬
此所と船茅の刀掛石ありライテン岬を出て廻りてユウナイ番家あり此所温
泉ありて流末ハ硫石含海中へ流出ありて此辺山中樋あり花生ゟ
奇アリ「蝦夷の名有根の雪の消ぬる葉の様花咲にゝ」又今漕

此ニ沖居跡多く残れり汐を吹きし大砲台跡あり 汐を野干の穴に喩ふ
来る皆ニ而 イワナイと云場所の運上家に着しん泊る 此所東申の方ニ
ライテニ岬 戎島の方ニサチナイ岬 其外有 一大湾をなせり 大船の拠りに
よろしき好湾也 此所人家凡四拾軒 夷人七十人 総十ツ
多し 漁事高店あり 西地第一の鰊場の地也 鯨寄る事多し ○産物 鯨 多
鯨 昆布 鰊 并第一の鰊場 鯨も多くし 又海獣多し 此宇 稲穂山あり 然し
し ○イソヤ イワナイ迄陸路 凡 三里 地夷人家数 五拾六人

御紙人数 千百四十 四人

廿四日 雨逗留　廿五日 雨逗留　廿六日 沖合風悪逗留

廿七日 晴
例の三半船にて湾内を出 此迄山中 岬の処 見るに 誌に有る 夷家 中とし
又思子在其方ニフルウと云場所の運上家に着て泊る 此所人家四 拾軒
漁事高店あり 此地漁夷家七十軒 人別五十 ○産物 鯡 鮑 イリコ
○イワナイよりフルウ迄四里 三十三町

御紙人数 四百拾 壱人

廿八日 曇る
三半船にて 湾を出 其地 船を 住に 霧立て 海岸 見へ ざれば 終日 雨 降 也

弁なく ヲカムイ岬と云 至る 此所 合岩の 女 此岬 過る 女 ハ 通る
ヲカムイ岬 岩ば海中に立つる 此所に神ありとて 帆を下ろし 船を通し
其ニ ライケウシと云 神岩の有店あり ハマナイと云川あり 船を降し
此所 通る時 鯨 追 近きハ 此三月の末 鯨 四五定 経
付て居り 此沢 シヤコタンと云場所の運上家に着て泊る 此所人
家七十軒 夷人七十 ○山中にシヤコタンの 鹿 群
見る 鯡 鮑 ○産物 鯡 鮑 イリコ 鮑の 類 ○フルウ
シヤコタンと云 迄 凡 三里 三拾 町

御紙人数 三千七人

廿九日 晴
荷船にて 出 山を 遠 シヤコタン 嶽 此辺の 高山 此山中
積 岬 営の 岬 ヌタトリと云
山こと 山の半 瀧の下 此所 瀧 シュマ
ムイ 岬 あり 此地の 海岸 岩石 多く 人の目を
驚 ホリカシヤコタンと云 海ある 海岸
加部 シヤツナイ 大船 汐

ヨイチ
場所請負
... 人 ...
...

岬を廻りて西浦に出る川あり形原にまた分あくヒリニと云場所の運上家に
て人家も後てあり此所出稼人数七十人外にも此所より蝦夷人稼人六人蝦
夷家七十軒継出稼漁あり卯の刻ニアトマイ岬迄の間ニ
ヤツナイ岬湾出あり産物鮭鱒鮑鯡イリコ椎茸多し海獣の類昆
布海草末分オロキナウニ蝦夷家あり又山路に至る経あり布ちてフルヒラと云場所
の運上家に詰る此所人家出稼番人数廿五六軒住蝦夷人数百八拾余人
家数五拾三軒住居其外鯡漁出稼七十人住居なしフルヒラ川あり○産物
鮭鱒イリコ鮑海獣鯡漁の時節は鯡花のよし○シヤコタンへフルヒラより海上六里

四月朔日　大風にて逗留

二日　晴

当所にて湾出仕り鯡の外晴晴れて山々の様諸所に見えてあり此辺岩石の
奇なる多しセタカモイフルマサキヒリハサキ等の岬を見て行沙海中に離
之多る岩幾つもあり又分間もあくヨイチといふ場所の運上家に着る湾に此所
蝦夷家数四十四軒人数四百七十七人大船掛り湾よろしき地也ヨイチ川あり
秋味なと之多くしなし○産物鯡鮭鱒海獣椎茸雑木多し○フル

タカシマ
出稼五十七人
場所請負人
...

ヒラくヨイチより逗湾四里拾汐町　出稼人五十余人

三日　晴

例の四ツ時船にて湾出仕海上壱七里行てヲシヨロといふ場所の運上家に着る
此所蝦夷家三拾軒人数百廿七人此所入口双方石山岬出不浪くらく此
よふて波く大船掛り湾よろしきの方ハ申岬といふ甲の形を見る桃を桃
梅桜花盛入口を見るに桃深も取りやと疑る中之鯡漁場よろしくある○産物
鯡イリコ鮭鹿椎茸多し又分海上三里三拾丁余行てタカシマといふ
場所の運上家に着る此蝦夷家拾八軒人数六十七人○産物鯡昆
布海獣鮭鯡イリコ鮑あり入口に御番所あり大島ハ奇てを飾る景色之
ヲシヨロタカシマは海岸岩石あるてるさを写せると思ふ事あり一天
色奇なる山も黄なる山も青き山もあり色々奇石多し○ヲシヨロ地内ア
イカツフ岬とシクス岬と相対しヲタルナイイシカリ迄の間入込大湾
を為し　ヲコハチヤツ是より東向の入江にて海上凡里計して　ヲタルナイ
と云場所の運上家に着て泊る此の所に鯡の外鯡花の地と形勝湾に
して所々ある呼くも花のごとくあし　其名をクツタルウシ　ヲタルナイ迄凡四里

惣計
番家八人
内訳
四十九人

斗赤見ゆ川の名之ミタルナイ人家ハ百五六十軒地主家ハ拾五軒人家
九拾八人西地第一の漁場なり○産物鮭を第一とし鮭イリコ昆布數多し

四日 晴
當所より漕出し三里廿五町ゆきてミタルナイ又セニハコと云処の番家に至て泊る

五日 晴
朝番所出立し山の半腹を行こと壱里程ゆきてホニホキと云処あり此
処土人住居三軒の外に人家一軒もなく誠に淋しき処也夫よりシ外ヨ
ベツと云処にて休息夫よりテ子ニタツ此処にて昼食此処はユウフツに出る
道あり進むに鶴雁[illegible]遊ぶ所あり夫よりハスシャブ此処土人住居[illegible]軒
あり夫より[illegible]あつてフシコベツ此処土人住居四五軒あり是より壱里程夫より丸
木に乗りてハスシャブの川を下る[illegible]あつて[illegible]の[illegible]川の[illegible]下
りて[illegible]を[illegible]漕行[illegible]仙郷へ入るかと思ふ[illegible]夫より三里程下
りて石狩川大川へ出つるバラトと云処に[illegible]夫より大河を[illegible]里程行て
ミエリヒマツと云小川に入りて壱里程行て又大川に出つる川中に[illegible]里程
我[illegible]国中第一の大河之水源アカンダケより出つる[illegible]二百里余と云夫より

フシコベツ土人住宅
迄[illegible]小[illegible]
[illegible]家あり[illegible]
[illegible]

惣計三十
[illegible]人三千人
内訳三千人

百も[illegible]イシカリ運上家に至る[illegible]泊る此処[illegible]
番家三人川端に[illegible]拾三十[illegible]あって[illegible]千軒と[illegible]○産物鮭
[illegible]川[illegible]イトウ[illegible]數多し[illegible]

六日 逗留[illegible]

七日 晴
朝[illegible]イシカリ[illegible]例の大河を[illegible]柏木計りの原を[illegible]と[illegible]
る壱里程行てシラアッタカリ此処にて小休夫よりアウラ井と云処小川あり夫より
[illegible]絶[illegible]人跡絶たると[illegible]
[illegible]シン子トマリ此処小休人家あり高
[illegible]夫より小川あり[illegible]シヨロヨシと云漁家の[illegible]
家に泊る此辺[illegible]あり[illegible]九軒人家三十五人○産物鮭[illegible]
[illegible]○イシカリよりシヨロヨシと[illegible]三里三十五町

惣計
[illegible]
[illegible]人

八日 晴
[illegible]あつて[illegible]
ミリナイと云処に[illegible]あり[illegible]に[illegible]の[illegible]アイカップ

[illegible]
アイカップ[illegible]
ヨウリ[illegible]の[illegible]
[illegible]

和船 三百三十三人 役僧 二十人

岬を廻りて高き岸ハマヽシケと云場所の運上屋に着て泊る 此所惣夷家四十
五軒人別四百人 此日船路とも海岸絶壁ありて船付べき所更ニ
なし 絶壁危き所々 此日ハ高岸又高き岩山アリ コカ子山と云高山あり
峯山突兀あるよし ○產物 鰯 鱈 鮭 鯡 海獺 イリコ 蚫 等なり ○ヲシヨロリナ
ヨリハマヽシケ迄海上七里程有之所

九日 曇る
風なく船を出す ポロリクニヘツ ホロクニヘツ 何れも川之所中々危し トコ
タン 此辺る巌石峨々として船付べき所もなく大風抔の節ハ危き所
あり 海中離れ岩多し シヨフイ岬 イナウ岬を廻りて 此辺絶壁[illegible]
滝[illegible]實に絶景之松前なし 松前人中之夷の[illegible]
[illegible]高くマシケと云場所の運上屋に着て泊る 鯡漁大漁あり 惣夷家四
拾八軒 人別四拾九人 ○產物 香蕈 鯡 鮭 イリコ 數の子 等なり ハママ

和船 千四百四十五人 役僧 三十九人

シケ[illegible]チヨヒヘツと云 海中へ出たる小岬あり 又カムイヒホ 又タツハケ 抔といふ
所も同所小岬之辺通り船と[illegible]鯨 沢山泳居る 既に危き[illegible]ハ船の
直様口[illegible]なる鯨 背へハ石貝など多く付て 大なる鯨之離れ岩にハ海馬
多し ○山中ハ熊 鹿 貂 狐 木多し ○ハマヽシケよりマシケ迄海上八里半

十日 雨 逗留 佐竹右京太夫元陣屋一ヶ所有 運上屋之と番所有

十一日 晴 暖氣
四ツ時出立 海岸を行ことなるあり ナカウタ 番屋 カヘツ川 板橋 ニモンヘツ 人家
あり 川板橋 ニヤリマ 番屋[illegible] ノブシヤベツ川 板橋 此川上は[illegible]
ニイシカリ川の支流へ[illegible]
タレトシナイ 人家あり カヤトマリ 人家 シユミナイ 番屋[illegible]
フシコリ 人家 ヤムワッカ 人家 レウケ 番家 ナヨサニ ○フレシヤマナイ ○フシカル
ナイ ○アツカルシナイ 抔を行て 歩々小岬を山越して[illegible]川あり
ルヽモツヘ川と云 ルヽモツヘ[illegible]板橋あり[illegible]船有り 川口へ大
船の渡ある之[illegible]ルヽモツヘと云場所の運上屋に着て泊る
○產物 鮭 鯡 イリコ 昆布 數の子 海獺 熊 鹿 貂 大漁[illegible] 惣夷家五拾九
軒 人別[illegible]人 ○マシケ合ルヽモツヘ迄海上四里

和船 三百七十六人 役僧 三十二人

十二日 晴
五ツ時出立 歩行して川あり 板橋 アヒルモツカ 人家 ワレトマリを過て[illegible]

人別 弐十九人
内役
以後六人

番家ニ休ヲビラシベツ大川巾五拾間の岩手前ニヨシ子トマリ番家ニて小休川あ
て徒渉トコベツ川ヤワトバコベツ何も板橋ヨニシカ番家ニて昼食ヨシコ
ヨニシカベツ板橋ヨニシカの岬海中へ出張る処チヤシユニナイ川巾弐間エツヒ
リナイ人家ありメモトマリ宮ニて小休川あり渡りてリヤセリ人家ノナカルナ
イ人家有人数有りて手前を出れ砂路[illegible]ある此辺の海に向る所あり
コタンベツ大川舟渡しまへ弐里程ニしてトマヘイと云所の運上屋ニ宿
て泊る蝦夷家弐拾五軒 人別百拾弐人 ○産物 鮭 鰊 イリコ タラ 鰈 大
漁なり ○ルヽモツペ迄トマヽイより五里 ○テシホ迄トマヽイより七里
周廻弐里半程もあるよし ヤンゲシヨ テウレ島も弐里 周廻三里程 此所に八人
家もあり運上屋もあるよし 蝦夷人ハイシカ川の左の源に住居 蝦夷人を置
人也 猟期には舟を出し[illegible] 晴日ニは霞てよく見へて 産物 昆布 海鼠
鮑 鰊 イリコ 鯡 大漁のよし

十三日 晴

朝出立五六町程ニてトマリアサマ迄の海岸石多くハ難し外絶てなき ハホロヘツと
ころ砂里程絶壁にハホロ岬岩角道ニて浪打際を行難所のよし

山へ入りカワニウシナイ弐里半程手前を行て又海岸に出る チクヘツ川番家
壱軒此所ニて昼食 夫ゟ川を渡りてエヒトイ 海岸砂地を行ヒロチヤナイと
云内小川三四ケ所徒ニて渡る チヤウナイの出川あり徒渉し 夫ゟヒヨサ
ヘツ川舟渡し此所ニて休息 ヒヨサンヘツ岬ともいふ 海中へ出張たる処 夫ゟ又
海岸絶壁へ浪打際を行よし 而て山へ入る 此山急なる坂を登りても行る
事弐里半程行て山を下るに川あり是則フウレヘツ 板橋を
渡りて間もなく番家あり 此所ニて泊る 番家の外蝦夷家弐軒 此辺
都て鰊多くし ○トマヽイ迄 フウレヘツより五里八町

十四日 晴 少風ニて寒し

五ツ時出立 ヲタコシヘツ川際ニて休み 夫ゟウエンヘツ川際の休息ニて昼食 此
所ゟ凡の大川あり ウツヽと云川を渡りて キヒトタンナイ 宮ニても休所ありて休む
夫ゟ沼あり 此辺の海岸も嶮阻なる道なり 夫ゟ[illegible] 手前二
拾五町斗行て テシホ川の古川口ニ出る 是ハ沼の如くに見ゆる 七ケ所を
里半程 幅八十間 此中程の川際 運上家ありて 此所ニ泊る 蝦夷家
六十三軒 人別弐百六十九人 産物 鮭のみニて 外ニ漁なし 然[illegible]鷲 拾

海陸
四十八人
此大概五十八里の誤りならん

獣多し テシホ川中百八拾四余此川上ナヨクヨ 蝦夷住居あり是迄九十
八里とつくり〇フレベツイテシホまて 凡法八里

十五日 晴

領界あらし家相海岸を行くに陸路には何れも平砂地にて此所宿六ケ所
並ぶ木山も一面あらくあるを テシホ運上家を出て直ニ船ニあり寒川を
行て陸路を行くに此川ハシカリ川と同し大サあり 丈余ワトンルイと云
小泉にて昼食 丈余ワッカヤリナイと云所の番家に泊る 此所人家あり蝦夷
三軒の外に此処の蝦夷地ハヤヒケシリに 勿論のよし 此島 熟大漢 此所宿

勿論
百四十八人
此大概ヤヒケシリハリイシリの誤りならん

深山のよし 秋ハ秋味をテシホ川口にて寄るあり〇此地トカチ川 西地へ
シカリ川 テシホ モンベツ川 ユウベツ川 何れも川上同し 何くより〇テシホ
ヘワッカシヤリナイと凡法七里 リイシリ〇レフンシリ 多く見る 方・
左ニ晩図在 レフンシリ四十六里 リイシリ周四十五里 十七所 蝦夷人多く
住居運上家もあるよし 赤狗 鯡 鱈 昆布 イリコ ヱトヒリカ等多くある
山ハ險岨にして瀧もあり 藤生草木にて 樹木多し 大形城々 海もあり

此大概
四十五里ハ六
の誤りならん

外に地四十四 凡十丁余とつくり

十六日 晴

四時出立 ヒバッカと云所にて休み今日砂平地継にあらし 出行能く見へる
あり ヱキコマナイ 此川より ユクルと云あり 小泉にて昼食 イウチと云
流しく此所山奥ハ能平沼あるよし メヘナイ辺小川多し 丈余ワッカイと云川舟
の番家ニ泊る 此所若大なる入沼あり 秋味を漁するよし 鯡ハあまた
蝦夷家拾軒 能今日テシホへ来る人々 見ホノヤ近女里其の名行く
あり 陸路ハ人々貴しく 依テシホヘソウヤを漁場をよしとする之 ハッカ
イ海岸貝石多し〇ワッカシヤラナイへ ハッカイと 凡法六里

十七日 晴

能出時出立 凡張平砂地海岸を行くに クトネベツ川あり 凡法丈余を
里程行て ルエランと云所休みあり 宿て休み ルエラン境ハ海岸
を行ハ白シヤツ岬と云 此を過る砂也の廻ヲ 山城此ハ若何にて海もあり
ノツシヤツ漁多家あるよし 蝦夷家あるなる也 ルエラン境乗りて居るて漁もあり
此辺池あり 此池神ありて飛を見るを禁れるハ猟て漁場あり
家中あらく産ぐありもあらく七付而 雪路物し付るりも手頭こと也 此口照り

路程
六十四ヘ

夫より是迄(?)悦(?)神ありとなるあり 此処を経て海岸を廻る小川 出ニナイと
云川あり 蝦夷家あり 夫よりコイトイベツ 大川あり 再(?)勝しに番家ありて倉庫
ある 夫よりヒラリウフ 蝦夷家あり 川株(?)様 夫より十ち(?)く マスラベツ 大川再(?)勝
夫よりヨエクシマナイ 蝦夷家あり 山中に煙(?)場(?)等あり 夫より其(?)に舟(?)かし
ソウヤ又は場所の運上屋に至る 此所に御(?)る白主への渡海の場所なり 此遊
場家有(?)天あり 蝦夷家ハ廿三軒 人別三百七十九人 ○産物 鯡 大漁 鮭
鱒 イリコ 鮑 貝 昆布 海獣多し ○ハツカイ 小ソウヤと言(?)場 九里 鯡九所
運上家 並(?)山中に津軽家陣屋あり 又右(?)新(?)なる場所あり 産物 是(?)
山並(?)南(?)地(?)北(?)の場所なり 此所ノツシヤフ岬相対して大湾を為(?)し是より
境なり

十八日 雨 逗留 十九日 雨 風強く(?)て海上荒(?)逗留 廿日 逗留 廿一日 快晴 風悪(?)しく逗留

廿二日 晴
同日 快晴 風(?)西 カラフト島 遥(?)く見ゆる 日和よろしきを(?)待(?)して四
時頃(?)宝丸とる(?)舟に乗組て出帆 此舟ハ越前(?)三国の舟にて石積あり(?)
の風ハヒカタといふて 北の風あり 実ハヤマセなりとよしといふ 此ハ辰巳の風

宗谷の岬を指して走る 風よろしからず 強かりし 其後(?)良(?)く出帆して四(?)里へ計(?)
を向け走る 此辺ハ海の口(?)なり ミラヌシ迄二三里かしと 風止み 船(?)
出帆と(?)等をもち(?)あり 此処路程 風止みならハ百里(?)任(?)流せハ一時の間
のよし 恐ろしき(?)渡海場所なり されとも(?)地方(?)近く(?)見ゆる(?) 安心となり(?)あり
流されまじ(?)き(?)を祈る 又(?)ソウヤのミヌイ岬とシラヌシのノトロ岬とは相離れて十八里の間 海上(?)を
流(?)す(?)も(?)危(?)る(?)めし シラヌシへ着(?)船して漕(?)くる間へ 碇を卸す
ホロ(?)(?) 此シラヌシへ着(?)れ 此所大島なり あり 海岸ハ平(?)坦なれ(?)も大船繋留
あ(?)して三(?)十艘(?)船 番船 相(?)撃(?)し 御(?)岸へ引揚 五の丸(?)と(?)百(?)年(?)以(?)前(?)へ 至る(?)
此所へハ船(?)ハ(?)未(?)以(?)て(?)さ(?)し(?) 蝦夷人(?)風俗も(?)殊(?)に(?)遠(?)く(?)し 都(?)と(?)大(?)の(?)
着(?)にけりと云(?)ふ 此の(?)辺(?)の(?)事(?)を(?)見(?)る(?)に(?) 暮(?)る(?)雲(?)海(?)
又(?)カラフト島の名ハ彼の阿部(?)の(?)ががが(?) 詳(?)しく記(?)したる(?)
西(?)へ(?)来(?)て(?)は(?)此(?)島(?)をカラヒトと云(?)ふ(?) ヒとフと通(?)ふ(?) 其(?)道(?)遠(?)くなる(?)
呼(?)ぶ(?) 此所(?)は(?)津軽の人(?) カラフトと書(?)き(?) カラフトと(?)云(?)ふ(?)の(?)を(?)
やくと(?)是(?)を以(?)て一(?)定(?)と(?)し(?)たる(?)も 此(?)料(?)の(?)第(?) カラフト島の中(?)に(?)住(?)止(?)めし(?)
出(?)る(?)も(?)蝦夷地とし(?)て(?) 此島の(?)名 ヨケラ(?) 是ハヒラヌシを北(?)

夷人の住居のよし戸俵蔵あり
廿三日 逗留　辰の刻カワトリの小川迄至り夫より見の処
廿四日 晴 逗留
当日沙留を出立せる処に漁ありて見しく鮭漁付ね是を帰り来つ
てヘシトモナイ小川あってヤマベといふ小魚を釣する事面白く釣るあり
夫より是を釣りてアカラカイといふ所あり岩石計りの海岸之際此
あたりは皆鮭を漁り居る小屋を一軒のみ有押込みて味噌を入れ
て焼きて是を用る時に夷人住之部ら此辺猟し鮭取り漁之用意
致し是を成るあり
廿五日 曇る 逗留　廿六日 晴 曇る 逗留　廿七日 逗留
廿八日 雨 逗留　廿九日 山　晦日 朝 雨降る 逗留
二日 快晴 船の回帰る
当船に乗り参てヒラ又ヒを出立致しも多く行といふ所あり　一名チシヤ
といふ岬の処のよし是より是は堤を隠して一
夫は海岸の小岬を所々に漕ぎ夫より岬も多く ノトロ岬を過

此トマリ
蝦夷人ハ行
合ち
是より

りて港の比岬ヨカモイあり是より蝦夷人イナヲを削りて海中へ投込白汁
を海中へ流しを祭りてヨカモイの難を外るに至るよしコンフイ当所にて見る
小川ありて鮭取るよし夫よりヤトマリといふ処に当所の番屋ありて船着にて
渡りぬ此所は蝦夷人家千軒計り鮭漁ありといへども此所は悉岩一面
其千家其後の取りよう港之口ヒラスレ合りヤトマリも有是浜の漁場之場所
三日 晴
当所之港に船あまたウルラ当家見える此所鮭漁をよし 夫よりヨ霞
寄せてあるルウタカ当所沼漁業は御出もなかりし　川あり幅ひ十間計り
のよしヒラヨレナイ当所シユシユヤ合処当家あるよし此より入込みたるの
船見くれ此所アニロ湾第一の要地にてウシユンナイ当所ウフシカムイーの辺り
の山見える夫より向も多くシユンコタンといふ場所の運上家に着て泊る
此所の名ハトマリヲロとよし漁小家数多板蔵も数ありて鮭漁を
たく大釜凡三ツあるよし是を取りも大漁ある事を知るも泊る皆
之穴居あるよし蝦夷部に居るよし先年西洋人此所の鮭数を
を見んサンルハーイと名付けるよしサンルハ鮭ハーイハ港あり大船掛場

殊ニ風波も荒く大嶮あるの所ニハシレトコ岬を受ケ北ニハ大山を
受け西南を望めハ嘘なる土地之シラヌシより北方犬の多く子ハ実
ニ舒をけしてハ蝦夷を斬りて指物とし足元銅をし易く太く眼中ある
とく爪長く肉地の犬ハ余程大きく山丸分ノリを取り武ソリ
舟先海中へ入りて魚を取りて食料とするの年老たるハ打殺して皮
を取り扱ひも其肉を食するよし○蝦夷ハ山野にて人を取る六
リヤトマリ イクシユンコタンより海上少陸あり
廿四日 蝦夷地滞留して在りて居る事乾き平均之

四日 逗留
五日 晴
今日五節句之菖蒲ハなくて甘草といふ草を取りて是を艾に交て菖
蒲の替りに用ゆ之柏餅もなくて只焼たる餅を切く 一此辺一体ニ
ツトロといふ島あり日和なく営ニ似て営とあれ共なくきれいにて
わくく手に取れとあれ共その島を望む島あり
六日 逗留 七日 八日雨降 九日 十日 十一日雨 十二日 十三日

十四日 十五日 十六日 逗留 此辺一体ハ見ゆる陸地蝦夷家或ハ数軒
ニ出づる四角なる所之四寸角の豊なる物ある紛米及貝其中ニある
余三人斗も籠居菖蒲て平角を望めは倉庫とし外を納る之
十七日 晴
蝦夷家をなしてクシユンコタンを斬て三里程てシユシユヤとい
食物ある家ハ西地トシナイより山根の外ニ又舟ニ来て以てトマシレナイと
いふ所の蝦夷家ありて舟をさけて行て犬を集て十疋斗集め山の方ニ
至りて犬ニ引せ人ハ揺りへ乗り行く山の吹風ニ帆を上ケて走るよりも
来るもの早やし クシユンコタンより七里斗ニ着船すとあり
十八日 逗留
十九日 晴
船四ツ時頃至船出なくホロアントマリニ着此處ニ蝦夷大家あり泥形あり
りて大船拙泊りを家あり難き大漢あり其外シラフイトマリ蝦夷家有之
此邊くニ里斗有りてチベシヤニといふ所の蝦夷家に着て泊る此處
ある よし其外蝦夷家ハ無く斬り見ゆる人家ハ揺へ乗りたり○

ホロアントマリ
夷家四軒
ミテラく
シラフイトマリ
夷家
ヱヌシコマナイ
夷漢小家あり
三ケ
ヱヌシコマナイ 三軒あり

チヘヤニ
泊すへく

廿日 クシエニコツシベよりチベシヤニ迄道法凡八里半位
日 朝曇り昼後晴
朝四ツ時出立七ツ時頃迄にてツチサヒケ川堀込三ツ時頃にてチベシヤニトウと云沼
の側に相る着物ハ此所ゟ三半船に乗て先廻る舟を蝦夷船に乗りて
トウの東の方を見たる物に行こそ半船にてかきうもあきつ引返
し此まゝ東の方を見半船行て沼と沼との間弐三間の所あり落流
ありて岸に鮭我るを見る岸に舟を付て弐町斗行とワツカヲイ位の
位小船にて会辰夫合ゟ里半船山中を行てトウ中タイと云大沼
の岸に出る此トウ大沼あるを大海のぬし此所に位小家掛て漁る家根
ハトヾ松の皮ありてトウキタイトヲ

廿一日 晴
トウキタイ朝ゟ出立三半船に乗りて大沼を漕行弐里半程行てトウ
中ニ至りの方南あり樹木多し夫ゟ少し行て岬を廻りて東に舟を
着て上陸し小流あり此所ゟウソイと云ふ所を通りて弐里半
餘の渉りて沼の落口東海岸に相るトシナイチヤシ家ありて番屋まで

海岸通り東向きに此所蝦夷家弐軒
五人住居す夫ゟチツフヤシウシロフムトコ弐町斗過ぎに凡三里廻りて小沼
ありロナシロハアシウシロナヱコハヱンルン何連も小川あり道も弐里餘
ありてヲチヨホツカと云所に至る間の松浜海岸の傍小家ありて此所に漁る
弐三川あり鮭漁出あり鮭漁も蝦夷食料大ケハありたるよし此所ゟ番屋
所ニハあらはれしと云ふ浜の漁直場所ありて浜所ハ
支配人ハ鮭漁西蕃原郡井栗村大和屋茂鰊漁場松川弁吉
手代の者多く出稼しゐて漁業屋敷比三人ありて番屋を出て漁事
へ番屋回船の小家掛あり　チヘシヤニ迄トウ掛通りハ凡そ二里ハ定
トロ岬を廻りて此所より通りて鮭漁ありてあるなかくし通り
るありシレトコ廻りハ略之記せ
一チベシヤニ今至里程ありてトウブツ沼の落口と川中ありて此地第一
の大湊なり此岸に蝦夷家あり高家も見るよし此所ゟシレトコの方へ西南
東ケの海岸砂浜弐町斗行てヲカノシタナイ迄は凡そ里半ニ行
て(増益アリ)ナイヲンナイロテタリチヱカリノスケノタナイ鮭漁出所ありて砂浜チヤシヤ

ホラフニ 四軒六十人

沖中四町斗隔て方五六町の小島あるよし ケタナイを壱里斗行て
フウレ蝦夷家あり ヤマンヘツ蝦夷家 砂濱を壱里斗行てアチカリへ壱里
半ヨマヘツ蝦夷家三十町斗りレフリウトルロチカフエウシ蝦夷家半里斗
サウホト此所ゟ東部ハ山越なる道あるよし 此ゟ奥地ハ家なし 砂濱
壱里斗行て海岸岩壁絶壁にて 松前家の時ハ此ゟ奥地へハ親船を禁
するよし 壱里斗岩岸を添て ヨツケヱカリ大岩岬を廻りヱナラシナイホ
大岩岬を越 壱里斗廻り シレトコ岬 西浦へハアニワ岬と云第一番
一の南岬なれ シラヌシと対峙して一大湾をなせり

ノツコア 四軒四十五人
ヨヨクシ 四軒十六人
トラキシエ
ナエコロコタン 三軒二十人
チエツコタン 二軒八人

一チヘヤニゟ東 ホラクブニ蝦夷家六軒 壱里 鰊漁小家あり ナエトモ蝦夷家四軒有
ヨーヨクシ蝦夷家六軒 鰊漁小家有 トラブツ此処大沼の川口と川中ゟ出る 往
蝦夷家四軒 出て是壱軒あり ナエコンナイ 鰊漁家あり ノスケタナイ
鰊漁小家あり 小川あり ヨマヘツ蝦夷家あり 川あり ヨマヘツ小川出て 鰊漁家
有 シラリウトル鰊漁小家あり チカフヱナウシ蝦夷家三軒 ルチシヨブチ大澤あり
て東の濱へ山越ある蝦夷の道あるよし ロチベヤニより此所と度(?)流れ
程壱里半住 サットボ蝦夷家三軒 フチヱシ子小川あり 来る シレトコ此処大

ナエホロ 一軒六人
トウ子 四軒三十人
コチヨヘツ 三軒二十八人

岩石嶮岨之山七合沖ニ離れ岩あり 松前屋敷地ニ柳ハ此処より
奥地へ親船を禁あるよし 然ハ此辺迄とも通路なり 西浦
へハアニワ岬と云 蕃島第一の南岬にして シラヌシと対峙して一大湾をなす
此あり シエンコタンゟシレトコ岬迄 砂浜七里壱町 砂浜六里あり

ラ六十エホ 二軒十人
ナヨランナイ 一軒八人
ノシテ(?) 一軒十六人
(?)ヘツ 二軒十九人

一此岬ゟ東へ廻りて カバシラ 此所蝦夷家四軒 シレトコゟ六里四町 山越道エテ
チシボ此所大岩石岬 チシ子イ蝦夷家四軒 シレトコゟ八里四半六町 十丁沼(?)
ヨタロベゟチシ子イ蝦夷家ゟ此所迄と同 チシ子イ大岩石崎ありて通路
地ゟ内へ越る道あり ホントウブチ小沼あり 此所ニ蝦夷家三軒あり ソウヤヨマ
ヘツ蝦夷家四軒 ソヨヤ此処沖ニ珠ニ白き岩あり ノスウ小川あり ヘシエシル又岩高
アイロフ蝦夷家四軒有 小船滞(?)泊あり 岬あり

ヨマシヘチ 二軒十六人
ナヨコトロ 四軒三十六人
ラニ 一軒九人
チカヒナラシ 二軒廿二人
ナヨコトロ 一軒五人

一此岬ゟ東へ廻りて ウエントマリ ロチトシホウシ ロノスケ ロコブヱルシヘ ロウエニノホリ
高山ありカハシラハ是ゟ六里斗 此所辰巳向キ之夫ゟカエテ チシホ大岩岬
ホレボタナイ ロチシナイ 四里廿町 ヨタロベ 四里半餘 ホントヨブツ 沼形あり 砂
濱之小山并崎あり 山陰に小沼あり 流れ出る小川中ニ八石(?)あるよし
カムイシヤハ 壱里九町 蝦夷家三軒 十七人あるよし ウエンベ此地西へ大

沼あるよしソウヤヨマベツ二十六町八町沖に白岩あるよし二ナウシ小川あり
漁所あり岩続のよしエセツチエカリ〇トマリケシ四五町沖廻り此所よる
船と平岩あり海る多きよしノスラ小沼小川あるリヤナイポ〇カパル
シヤ此辺岩山なるよしセタエナウシ〇ハチトウシ〇アイロフ戌向あり持此里
廿三町平野面り蝦夷家三軒乙名此持五人ロウケナイ〇モナイウシ〇
ホロヘツポ〇アヒリシヤニ〇フプイロウタ〇エゾタン本立多きよしノツホロ〇トンナイ
チヤ六里持三町案此れ沼の落口に到つ

廿二日 逗留 廿三日 同 廿四日 同 雖も(?)着海岸に浪を打つ

廿五日 晴
ヨチヨホツカ朝三出舟にて未出ウエンコタンに蝦夷家一軒持六人小川あり
鱒多きよしコヌシベツ蝦夷家四軒二十七人小川鱒多きよしヨフツサキ蝦夷家一軒
持三人此所小川深山ありシユマヨコタンに蝦夷家四軒十九人小川鱒多き
イヌシナイ蝦夷家九軒四十人卯向の小屋あり此れ相応の漁場
ある番家造一四五軒又るシヨマウシ夫よりツヤン此辺海岸絶
壁通路難渋のよしイツシヤンの岬を廻て岩多舟を付岩

の上にて昼飯後夫よりショウンナイ蝦夷家ありヨリエコニ夫より七里程
ロンイ此れ小家掛て泊る蝦夷家四軒人数二十八人此辺沼持番家

廿六日 晴
着船して送る案は陸を行え着中行てサツサツ〇小川ありホンナイ大
川ありフンベヨトマリ川あり鱒多しシユンウシナイ此岬あり蝦夷家四軒
人数五十七人夫より七里程岩崖上昼屋エユマヤ蝦夷家四軒三
ナヨ人リウリヤ三軒廿六人夫より着中行てもナイブツ大川あり川
巾三十間余此川にて夫より此中行てもエユヤロ到る所ある
よし此川に蝦夷深山[illegible]しまる此[illegible]アイ小川鱒多し蝦
夷家此軒此持五人まる此[illegible]シルトロ川あり鱒多し休小家
掛あり此れ泊るへき所蝦夷和[illegible]屋夫よりフレヘマナイ此辺
ヨリ此時雨降出し大きに難儀[illegible]此中行てもヨタシヤン
此れの小家掛して泊る此小川あり鱒多し番屋一六軒人
数二十四人今日の行程平砂地の浜にて此より法九里半

廿七日 雨て

今日雨降ゆへ雖但出立し出崎平地を行くこと琥珀多し貝
石多し是より行てチホウシナイ是より四丁是より過てマトマナイ小
川渡し有し蝦夷家一軒今ハ也軒此辺の蝦夷此所迄出稼
ことなし此所平也此所ゟ沖の方を見れば海岸を一里程行て射
家ありよしブシの家を行今日ハ此所に旅宿是ゟ支分
弐里程行てホロナイ弐軒也程行川あり船渡し是ゟ夕食支分
四里程しんシララヲロと云所ニ而小家一軒泊る岬の際之此所ゟ運
上陸運送あるゆへ何も無事に通り小家一軒蝦夷家五軒四程山くノ川
あり無難し東浦第一の漁場也之此所ゟ昆布也故難を去く舟へ渡
也申し千而入る又ヲ沼明あり大御ハ山分ゟ此所へ夕
ライカ人交易之節是之比候ハ蝦夷ヲ遣し旅中ヨロシヤ人の揚

廿八日雨逗留　廿九日雨逗留　晦日逗留

六月朔日　晴

是ゟ船にて乗り出し是ゟ行きて西海又出てマアヌエに再出行上陸此
小川あり船渡し是ゟ大川あり支分ヲハコタシ蝦夷家二軒人数拾人

夫分五町程行てワアレ小川ありて船渡し新開の場所之漁所アリ是ゟ海岸
此所ゟ先嶮石海中へ押出し嶮阻なる所を此所漁場此岸建て出地之
支分マアヌエに引返し此川中八三程ゟ川口北の岸ニヨロシヤ十字の杭
建てある是ハ昨年クシユンナイに家造り是ゟ持へロタノスケ建立
のよし三本杭の先に蝦夷の社あり蝦夷家に至て此所を見ること三
里斗してチヘヤニ川岸之支分三町斗してハ一又此所漁小家壱
食支分四里程行ず山を越えてちゝしてナイホヨシナイ小家一軒にて泊る
此所山高く有り

二日　晴

朝五ツ時出立三里程山を越え下りしシルトチシ小休支分四里行くチヘヤ
ニ此所小家一軒登山此所分又川ありて蝦夷家ニ軒て三里程
て西浦なるクシユンナイと云場所に至る此川中程蝦夷家也軒
人数九人此川岸海岸にヨロシヤ西の人家あり是ハ昨年ロタノスケ建
至るよし華園錦等あり家ハ九間四方住の下へ松の丸太を
四間四方を組上ケ屋根を山家を囲入口四方にあり窓の如く大

夫より西方へ高サ此方に住ス口ハ四五尺ニて三尺人住ス部屋此軒あり二三ヶ所出
来ル也 夫より川へ役小家三四軒あり

三日 大雨 四日 雨降続ク 五日 曇り

〇クシュンナイより アアーヌエに至る 氷のごとくノツカに至る 犬ニ而行 日返し也
至りし 秋比より犬の首へ縄を付て犬ニ引かせる 浅ハノリを引く事也之
犬の絆ハ必ず犬の尾を切る 犬ハ力無き事と思ひて昭和し又之を見
捨キ様にあり

六日 晴

朝四ツ時比より舟にてクシュンナイ出立 此ヨリ経て コモラ、蝦夷小家
沙軒あり 夫より三里余経て アトヒ子ナイ 夫よりノチシャブの岬を廻り
て経る 久しくエヒヒ川あり 蝦夷漁小家五軒あり モエヒヒの小川より是迄
此辺番屋 雨降出し 此里経てルウクシナイ川アリ 雨強く 此川端に小家
掛して当所に逗留 多くして難儀を致す 中雷雨 雨夜あり

七日 晴

朝六ツ時当所を出立 船ハ風 余ハ陸を経て三里行て ヨツタリ 又ハッタシ[illegible]

是川あり 此処多し 蝦夷小家三軒あり 此所にて番屋 夫より川を西渡りて海
岸三里経ち ラーチシカ川口に至る 川中沙椿船を三艘 浪荒く
てしけ故住人も少し 川の水静にかかる 下に八幡の社あり 是ハ昔此七
十年程前此辺村垣浅次郎巡回して此ほ建つ 社則ち是あり
其此垣に書付てある一首の歌あり 左に記す

流れ有紀香 向山源太夫の由

岩清水の流を和ぎて 幾世流の末を渡りありかし 大祓

夫よりすこし下に昨年ヨロシヤ人立る十字か杭あり 右ニて是にて渡る
の道の中屋にクシュンナイの辺を指して去る 川口より川辺へ至る
て経ると沼あり 長サ三里経て沼端に蝦夷小家此処軒あり 人家此拾人
紫二役小家掛 此処此沼の内にシヅメ有り ウキタイノホリと云高山あり

ラーチシカ
三軒廿人
[illegible]シルンエサン
八軒五拾六人
ヨツフニ
四軒三十二人
ウシトマナイ
三軒廿六人
ワウレヨ
一軒五人

八日 晴

朝四ツ時当所出立 午後トヨマイと云ふ所にて蝦夷船に乗り
てエロシに至る 夫より此所にてクシュンナイくヨロシヤ来船の泥を見る

九日 晴

フレヲチ二拾西人
ホロケシ一拾十人

船四ヶ所ヨリ出ルコモヒラ、霊岸モタシエンナイ此所着也 此日ヨロシヤ船のみ出帆
ニてナライチシカ迄山中リノシカモイ馳康（トナカイ）出しトナカイもヨロッコ橇（そり）ニスメレシクル
ニて馬の代りに荷物を付て走らし鹿の角の様な角アリ

十日 晴 逗留

八ツ半比ヨロシヤ人来船ニ付て参り候様及御承知通り立候ニ付
参り御中に居候処八比ろ人参り候中にて[illegible]之帳面[illegible]て
川を[illegible]其ニヨロシヤ大将ニ依り[illegible]ニ参りて[illegible]の者[illegible]
[illegible]段ケ毛氈を敷平之ハ[illegible]を[illegible]し[illegible]着候ニ付[illegible]の者
茶烟草を出し[illegible]ニ取りて呑[illegible]しコップに酒を[illegible]て[illegible]
[illegible]此地ハ[illegible]之[illegible]酒之[illegible]相通し[illegible]
[illegible]ニカラライの[illegible]黒龍江[illegible]大船ニ而着し[illegible]小船に
三十五人[illegible]組[illegible]日ニて[illegible]着のよし大将[illegible]ニ[illegible]スマレカツ
ソフ[illegible]人[illegible]世四[illegible]近日[illegible]船四艘[illegible]猶[illegible]
大[illegible]辺[illegible]四羽[illegible]之[illegible]候[illegible]之[illegible]
永久[illegible]船ハ[illegible]子供[illegible]

十一日 雨逗留

十二日 晴後雨 船四ツ比ニ[illegible]トヒナイハ引返しを[illegible]て帰り[illegible]
[illegible]海岸を[illegible]てシシノスケ川あり[illegible]を[illegible]ナヨロ入口
[illegible]の川あり[illegible]を[illegible]人[illegible]此所[illegible]
[illegible]比[illegible]ヨロシヤ[illegible]由[illegible]
リヤコタン[illegible]まで[illegible]の海岸[illegible]時ハ[illegible]
まで[illegible]シユマカラカス[illegible]の[illegible]海中[illegible]
き[illegible]シユマといふ石のくとえカラカスといふ[illegible]
[illegible]コロヒ[illegible]を廻りてシラヽヨロ[illegible]人[illegible]
此所[illegible]

十三日 雨

[illegible]雨[illegible]出帆[illegible]海岸[illegible]
[illegible]船四[illegible]メッサンと[illegible]
[illegible]泊る[illegible]海岸を[illegible]トムウシ
ナイ大河[illegible]シテツコロ大川あり此辺海岸[illegible]

岬にて通路なく故陸通り通る所ハ是迄山中を越よし夫より壱里半斗
行チヱカイ此岸通路不成アラコイの岬其続にヘヲケテシカ郷の出
岬を廻りて四里行くしてバヱカラサムシ番家あり此辺海岸の山より
皆石山なり絶景の所なり夫より猶七八町行てイメッサシ此所大番
家ありて岩山にて此辺皆石山なりしバヱカラサムシより此所ハ西トンナイ領

十五日　晴

此所出立船に乗る出立船中より海岸を見るに壱里位にて
トヨップ川あり番家植籬共あり夫よりノトロの岬を廻りて此所に川有り
此岬平地の出岬なり山ハなし此の岬を廻りてトコタシ大番家あり夫
トマリホ番家あり蝦夷家弐軒人家なし夫よりラリマカ番家あり
蝦夷家七軒人家五十余人ハチコフシ番家ありホロトマリ番家あり蝦
夷家壱軒人家なしヨニツチウフ夫よりヱヒルモコマフ九ツ時此所着船此
所運上家あり西トンナイと位置所なりし東地のリシユニコタシに同
様の場所蝦夷家四拾八軒人家の数三百八人あり

十六日　晴　昨夜雨　逗留　十七日　曇　晴　逗留

一東地ワアレ会所迄近し四百此所より先越ふ多くも陸路なく絶壁続く
只船にて人々往来記を知りて往くに宜しと如
ワアレ会所迄そしてシテナイホと云此岸山々崩通路難成此の地和人夫人
八町行てチトカンチシ此処険阻山岬浅岩多し是より先図難き此
湾にて平の通路難成岩七八尺の上ハ松根繁茂ウヱタニシツリ岬
和人険山越て四拾五して小瀧ありラタワナシヱ峻岸出崎リシユンヘ峻
岩出崎あり夫より弐拾町行てチカヒルシナイ番家四軒此所砂浜谷
合ありて平家是より越る地形ありて八通りて弐拾町余行て
シヨユンコタン此所峻岸出崎シヨエニコタン岬と云ふ夫より五町程行
砂浜ありて廻りて八百番屋十石程し立岩ありノテカリマト此所ハ
松根繁茂モツトウ峻岸出崎ハロテシチシ中ハ大岩大穴ありシンヨ
ニコイ峻岸出岬夫より三十丁余行てヨイトマリ此所岩出崎
ありて砂浜ありて是より海辺ハ礫岩或ハ大岩を越継来る
十りハ越なり通行難き是より先往来なくしてトッフ山越と云ふ
松根繁茂カアマナヱホ峻岸出崎往路なくして小瀧ありてモヱシ

トマリ様四五丁ほし鯡出る其辺岬トツリ此処海面様子能口漁場有
其より上険山とあり山頂ハ直立し岩石にて中央水面到穴有て此見えを
さして夷人トツツトヤ半日程穴に打込に波音砲声のことし其名
事難き第一程の難所なる其岩路ウテクノエナウと此所海岸
平山小石浜あり其の先ハトツツ山合し続にて平易なる岩石にて其合
十町余キヒリホラン砂浜ミ凡十町程沖ニ様岩有て東西至而
其合同しくノホリボ此所砂浜にて口地ナル所も有し其合小岩
此より其の方トツツ山合し続にて高山岩石メケヒトツリより険
其より後難所ニレテルウウツ沖ニ様岩有て波静此所岩穴有て
ヨチヤツセナイ西方険岸遠合岩続して急流の小浦有てヤウセルウと
険岸にて岩崎ソカウコ山続にて小石浜ヨウロウシ岩帯にて様岩
有し波立強くイシカウと小石浜にて海中し欠崩込有て其合浜も
餘行てマクシコタン東西有し此所至る砂所険岸云て様
切岸通して渇形有て砂浜にて谷地も有し其の方成る
其よりトツツ山合し続きウタノシリより高山あり漁業し難儀

エトの漁場イーリイーカル廿町し険岸にて何連岩山岩石浜にて様岩
一同有てイカルウコ此処砂浜エヒルメト岩岬并ヤヒケエ沼形にして
山底草地広くマトウエナイ小川中ヵ有て平脱ヨフコレより海岸山続
其ありニイラ・ケシ岩山岬フレチシ砂浜にして山底様岩ありカカ
ラ小川有てウリイ小流巾凡三間此処湾形あり海岸山続き其
地続く其の方山続きイコモシ山岩岬にて沖に様岩浪岩有
リ山には椴木樅繁り其合三町程フヌフ東西三軒海岸様地
山続き平地西の方遠山ありて四五町沖に様岩あり其合浜毎に方
其方を構逃てエタレホコツチヤとつ其合ホロソウヤと様岩浪岩
岩石有しウツシエ大岩有し其合沙留館カシホ東西軒砂地にして
其所打揚有し三四町四方し草原平地にして其の方
椴木有て漁業場エトー漁し川端様往様有しトッセタ
ヲアエ砂地にして山底椴樅繁茂フレハナイホ小石浜ムイナフてイ浜
岩山続き平地七八町有し其合沙留館ワカ砂浜湾に
其平地有しホロナイホヒヤ小川小川木立し向に山家三軒有て波

（此所より）
有ト雖夷人も住居なし　メナシクフンケナノー　此辺海岸山底すへて高
山にして樹木繁茂　ツブンハイ　四五丁沖ニ孤岩有し　夫より三里半斗の間
ニコタン　夷家沙新平地ニ有し　海岸山底砂浜遠浅にして船付ヶ悪く
雑木多く打続き平地広く漁業しかたし　鮭エトヲ漁し夷人飯
料へ　イヨフナイ　海岸山底樹木繁茂　夫より壹里斗　シルトル　海岸
山岸も茅原　夷少く乃かハ小山有し　ヨミコナイ　ワッカフレ　と山底樹木繁茂
茂エヘケレナイ　ホ辺平地ニヤコタン川（此中七八丁海岸木立茂し岸高く平坦よりコタンケシホロナイ）有し　モウケナイ　ホと海岸
高く底みへし　樹木繁茂　ニイトイ川　中程ホロチカイ　海岸ハ木茅茂
に岬　ヨ子トナイ　山底木立繁茂　岩山嶮岨　海岸ごろ石の浜有
六里斗　コタンケシ　夷家沙新　海岸砂浜平地広く　南ノ方ハ山岸とし
樹木立打続き　西の方平地　船ハ間狭　夫より続き山岸西の方海
岸　此辺ハ平山続き樹木立繁茂　川有し浅瀬にて鱒漁の
山中ニヘツコシリア山有し　鮃有　湖有　原ハよし　エニルソト　中く
高岬有　此辺平地にて有り　樹木立　シンノシコマナイ　海岸
平山有り　又此辺ハ山有し　三里半斗　十五

ヨロ第一美家沢山有し　海岸山岸にし砂浜　夷家ハ少エ　松樹木立　川有し
鮭エトー漁ニグフン人ヨロッコ人飯料出稼として漁　トマリケレ人　海岸此辺
多く夷家有　夷の方凡砂浜地と出稼　トリサウシにて山を遠く出稼
四里斗　シッカ○ヨロッコ人住　此所ヨロッコ人の居所にて川陸ハ小泉有る百
砂三稜人七里程　此辺山深地にして不宜　井戸を掘　春冬とも有し
是又臨海く有し　タラニコリシ　と三里半斗の大川有し　シッカ川と唱
川巾凡百五十間程深沙　船有し　鮭鱒氷釣ヲ漁し　川有有し
塩有し　春冬ハ出稼トー川筋凡程所船川三艘　夷の方不
流向の方シッカ川ヨリ中凡百間程　川上西成向右ホロナイ川ト湊
此川筋美向五丁程にしてグエ松樹木立　此所の川陸ヨロッコ人住居
此の二里程船有　タラニコリシ川と沙瀬に出稼ホロナイノ川ハ四丁程
して　チエコハイ　此所タラエカ夷人飯料出稼の家五軒有し　是ハ出
此川筋ロヨモヨの川ニグブン人住居地ハ出稼よし　タランコタンの川
有ホロナイと飼ひ　川口ハ二里斗にして　三艘船有川を出半斗
有てタラエカ深くわん○リメランコリメン○ヨロッコ人住居此所ヨロッコ

人家ハ無シ海岸砂浜ニシテ平坦ノ地続ク東ニ至テ其先ハ三
里餘リウニシヤロタラヱカ沼合シ川口ヲ見テ平地ノ續シリマラカ夷家八軒
夷人住居ス此邊シ大沼アリタラヱカトシ云フ周囲五里南ハ三里
東西三里ヲ以テ凡ソ里中丁野ヲ視ル夷人ノ住居ト為ル一条ノ平原ヲ見
地平シテ山ヲ遠クシテ但鰊鱒漁有アサラヒル浜ニ至ル。湖の向
ヨロッコ人住居ス此ヲ村ト見テ凡ソ八里斗隔リ平地ニ出テ其先ノ村ハ五軒
其先ノ村ハ七軒ヲ見シリフレヨロワコツトヲ見テ今其のシレトコヲ四里半
隔スシンノシレトコ大辺ヲ経テヨロッコ人数の人家村々有テ其ヨリ田
東方地クシユシコタンヨリ其のシレトコヲ見テ凡ソ四里ヲ見テ餘ハ…
一西地ラヱチシカヨリ先シ方廻リテ宮シ在
ナヱヨロ此邊ヨリクシユンナイ合凡拾七八里有之ヲ二加ロトイ岬ヲライチシカ
合凡五里位コタントロ川有鯡多シセモウシナイホ木立多シ深有テ
草藪ヽトタラホッキ崎山立岩木立モ有リヱチヤラナイ小川鯡漁小
家有リ此邊ヨリヱチヤラノホリ……山有リモツトカンヘシ海岸岩石
ニ小山鯢有リ此邊岩石ニ木立モ見ヘ切立岩其様ニ見ヘ出シ至テ切

立峻岩続キ岩ニアヱ一ナトア山ヲ出シテ夷人家有リ岩石多ク此辺岩石ヲ見
夷人通行シ山有リ細ク見テ至テ難所ニ西南第一ノ大難所也
岩の崎ニ小流有リ岩山ヲ為シ大瀧有リヱンルモ此辺崖波打岩石有リ
嶮岩ヲ見テ海岸ハ難所波荒ク有リホケトマリ此辺海岸高山石大マナ
コ石立草藪切立木立山有リ一切見ヘテ行クシヨリ里十町程續ノ
海岸ニ滝有リテ至テ高シヱヨーニナイ小川有リ三四町程ハ瀧有
鯡漁山入瀧下ニ瀧合ト瀧ニテ其の周囲ヲ行テアリ云ニ切立石
トッスサラヱニルモ大岩岬波打海岸通多キ如ク平地合山続有リ此沖
ニテ見タル所ハ平田ヲ見テ地續山有リ此ツル所トヨロ山の如シ其先ニ
山ヲ見テ有リヨナイのよしトツフサラナ江ホ嶮崖岩崎有リ波打小嶋有リ
上シヱナヲ立有此辺岩石ニテ有アセシコヲマナイ小流平地西の方岩
マナコ石小崎有リヱニトクヱナイ海岸砂地チウトナシナイ小流海岸
石浜チヤシヱカリシヨウホ浜砂利岩交海岸大岩有リ海岸小崎
ニテ有リウレトマナイホノホリニ乃ツドニ入ニヲヱキ切立山砂浜チラヱ
キヘワシヨウワトの岡岩の小岬ハホハナヱホ山深ク深大平立至山沢

ミ内ヶ沢村迄人家無し ヘシホカ夷家あり 砂浜 エナウシリエヒルシカ夷
家八軒岩岬之ウシトマナイ小夷家四軒〇ノタシヤン今凡五拾位
此処岬岩磯浜ワトシ内船入波あし 小流無し とも数々夷家
有りあり ナエトコロ小川瀬多し ウシヨロ夷家五軒此辺夷家七ツ中あり
ヲ浜浅き海岸打波小岩あり モ中等々大木立夷人両山に在
有木立岩の小坂里半程行ハ坂下りフレヲチ夷家砂軒川中七八尋
川端今南の方に夷家五軒有て置し海岸は陸路也おまた山道
西に見ゆる物浜浅き也部る木立近し此川瀬つ越ふ両瀬浜山麓木
立海岸穴居ウリ、ワキ岩岬カハルシ岩岬ホロケシ夷家あり小沼郡
同処船入可なし ウエンヒラ小川岩石多し ヒラウトロ石浜難所ハッコ
ヘツ小川チモイ小川モイレトマリ小川シケシコマナイ小川エモトリ大川中
七八尋大岩二見ゆる山見ゆるホロエシルモ岩石山より木立ラムト小沼有て
廻りを見て往イトシネライ岩山ヘシホ岬鳴岩石大難所ヤラケフシ小川
ワッカメナイ小川トヨヨロ大沼廻り三里半口五尋位アチヤウトケ
ヨモロラナ硫黄ヘシトル大川中五尋位ホンナイ〇ノタシヤン小川ナヤシ

大川中七八尋位ハエホロ陸浜今ホロコタンのウシヨロ凡フレヲチ今砂浜〇位
此所岩多し険し大沢大川ト川中四尋川中深く夷家弐軒人家無し スメ
レンクル家三軒人家三十人位ホコラニ三里半スメレンクル砂軒人家
七八人半里余キトウシ小川スメレンクル家砂軒人家七八人ナエナエ小川
スメレンクル壱軒人数四人半里余モチヤナイ小川三丁沖に磯あり四里
位ヌカツチヤマ小川岩岬木立半里位アカシナイ壱里半位アチ
シキ小川スメレンクル三軒人数三人とも往ホエケ岩岬砂里位
ヨツチシ大川中五六尋スメレンクル三軒人数五人此辺木立山有砂里位
アラコエ小川スメレンクル五軒人数五人余此所今山越もり川中に口モヨ人位比
村里なし板泊りヲラモ今二日泊り船は城山中に一夜泊り出帆タラエカ
川ニ、おる則タラエカ領シツカ川ヨく有る三里半位ニクマイ小川スメレン
クル三軒人数七人余マクンケナイ小川スメレンクル家砂軒人数七人余半
原トエチナイ小川四五軒壱里半ウタシケイ小川中七尋位三里半木
ヨエ小川スメレンクル沙軒半里位ユワホイロワンレイ小川中に磯有し七里半
ヘリツロ此所大沼あり廻り三里位大川ヨリ川口中三丁位此辺無之迄

ハンケヱンルモ
ゟマシホナイ
ゟ海上一里半
迄此所ニて大和
西ノ雅し

スメレンクル家ありて八九里隔り海岸地方ある則山丹船も出スメレンクル并軒六
里半ノテト此処桜岬より山なれハ五里程ありて ナツコ崎より大ワトあり
四十三里程あり此辺より浅瀬あり ノテトゟナツコ迄隣り四里海岸ありて
西海岸ハ中わ隔り八里程大廻り十三里程ロナツコ岬此所ハ高山ありて平郷
地此辺ゟ海岸地方ありて尤有けり隔りてホロコタン ありて高し ノテトゟ此辺
ヨリ一円ニ山ある所なる大難し 以上ハ凡人往き陸ゟ海岸に至る町より

此国ニ見え
る ハンケヱンルモ ナツコゟ隔り三里程半 此所一高山あり 桜岬 十里ヨリ
ゟ此所より百四拾里程 並人カラフト山丹地ゟ隔りて マシホナイゟ四里程
十八日 晴後風 並舩々出帆到る
スメレンクル并軒 騒しく
十九日 晴曇昨夜辰巳大風 クシュンナイ到着 右舟場より
廿日 晴曇 廿一日 曇 廿二日 日 廿三日 日 廿四日 日 雨降 清水兵衛下
クシュンコタンに相違様相済末臣萬事着船 廿五日 晴大曇晴晴 此船大時 廿六日 晴
廿七日 晴
一此頃人交易として嶋夷船四艘 夷人数三十四人 今日七時半
船かく着て頭ハ無髪にて一体下ケ候あまり下ケ是交易ハ白米にて致す

廿八日 晴七ツ時曇 廿九日 曉曇昼時雨降 出帆隔り付 清水兵衛出帆 西ノ下り
七月朔日 晴風 清水兵衛下り白主へ到着 二日 曇 今日 松前より
着船ニ致 船着ニ夷の七の路隔り半にて出帆 船を経る便船 塩鮭
相来る様に隔り目出たる内地と見し商を為又イントウ豆の鞘を
て夷共と平わ案して相成申すへし
三日 晴 昨夜大風雨寒風至明 西風共止 クシュンシラヌシ二人萬事不来
四足来る是ハ此島半隔り山中へ向ふ数段 シラヌシに三足 クシュ
ニコタンに七足 四足 数ある様々半数を見其の図
則 六日 晴 七日 晴 八日 晴 九日 晴
十日 晴 十一日 晴 十二日 晴
十三日 晴
……これより南に出て経候テイ小川あり 一町程
此所新田様の地に 人数 清 ヒロチナイ 小川あり 小川あり
婦女 此 七軒人 九あり ハトマリ
来る 八ウシ十五木 東 軒 人家 タラントマリ

夷家東西ニ在斯人家八人アサニナイ 鮭鱒夷家東ハ小川ありヲコト夷
同所夷家東ニラ子ヱトエ東夷家斯人家七人ありトフニ鮭鱒番屋
夷家東ハ斯人家四人有小川有トルマヱ東夷家斯人家六人リヤコ
タシ漬此地此所ハ以前運上家あり今ハ番屋あり又外ニ遠く
運上家をトンナイと唱るのも此所を唱ひしなるを今も尚申唱ると
トコンボ此所従地有小川夷家あり今は番屋有此所は今ニも海上穏ハ宅沖ニ
海岸上ニ云周廻三里斗しる島あり又十日此所へ番人夷人多く数の中
遥か彼方ニ御年海岸濱ニ集ると云 油蔵ありハ此所岩海
方濱岬より一切無し陸地より入て續の濱岸を集して宅ニロロ
濱番家あり大川有西地第一の鮭漁場ニ四十三家東夷家斯人
あり夷人ウヱニ子此所番屋之マチラニナイ此地東夷家斯モイレトマリ此所
此地平坦あり是とも番所ニ番船あり通行し此所より以前ハ御
宿あり又ハ小家あり九日八日もニ此所ハ上辰ニ風とあり此所
ニ番家とありて此所ヱンルモコマフ今は此所ハ海上凡拾里
十四日 晴 今日も方ニてヤマセ 則辰巳風にて 船ハ遥ニ

十五日 曇ル 今日もヤマセ 北風強く吹く 陸路を行く
夕方より南風にて大風と成 船ハ此所ニ止 陸路を行く アサン
ナイ 小川ありアトヤトタンナイ 此地大川ありムヌウサヲノイ 小川有シンコ
ノツヱ 白主と西トンナイ 領之境ニ 此所ニ番屋あり 海岸高山多し ムノツヱ 此
所より番屋 此所ニて 大風雨ニ逢 此所を離れ 外難
リヤウシナイ 小川ありアツトリタナイ ホ小川ありウヱニチシ 此所大岩山 海岸
所ニ陸路 續る山の 間を通る 此辺石濱ニて 陸路 歩行し 此辺
人家のる 是より 經行て ミヨニ 通行 番家ありて 此所より 風雨ニ止
此所小川ありて 岩山 海中へ押出 歩行 なり
十六日 晴 此所より 海上ニ荒浪ニて 通行 ならす 逗留
十七日 晴 曇り 陸路
舟を付出して 陸路 小川を渡りて 島も有く 高山 急坂之 此海
岸 海中へ 大岩山 三ツ押出し 此所 通行 難儀 山岸 海中ニて 海
岸ニ出る モヱレシヱホ 山ニ 續く 其山之 麓 海岸ニ出る 此所
ニて カモイトマリ 此所 夷家あり ウヱンチシ 同所 海中へ 大石押

宗谷ヨリ東西ル

扣しおる之夫ゟ壱里半ほと石浜之岬を廻りアカラカイ大岩有
岩山海中へ押出し 二十町斗岩石之間を潜りて通行ならす 岩石ニ波打かゝり
浪あたる所へシトマナイ川有 夫ゟ番屋 夫ゟ海岸砂浜也
ニ至り夜舟ニて白主ニ至り 四ツ時ノルシヨニ至りシラスこと道法二里
十八日 十九日 此日風雨逗留 廿日 同之 廿一日 同之
廿二日 曇り 夫ゟ雨降 順風を催(?)
此日風波ニ付出船いたし昨日之波ニ付 宗谷迄 至而四ツ時宗谷 十八里
急流ある海上至急ソウヤに着ル 宗谷詰合御用所
小舟を以漕海岸を御見廻り
廿三日 曇り 逗留 廿四日 曇り 夫ゟ雨風 逗留 廿五日 晴 西風 逗留
廿六日 晴 西風 逗留 昼後東風 晴 帆かけ
舟四ツ時出帆 海岸を東へ舟にて ヨラシナイ 此辺海岸 崎有
里程サンナイ 小休所あり 夫ゟ 北向ニ至る 海中石あり ソウヤ
と浜ニ出 海岸を 岬を廻る 大き 山 ソウヤ岬 夫ゟ ヲンコ
ヲカルシナイ 此所 海中石多し 海岸 石浜を 廻り トマリナイ

番屋 宗谷 此所 番屋 海岸南へ 向キ シャ ヨシヤニ 此辺石 海
岸 石押出し 扣おり悪し 夫ゟ トキマエ 浜 宗谷へ 休所 川あり エンルチ
コ 合 是ゟ 壱里 海岸 石浜 至 大浜 字 ハイ
扣るやし 夫ゟ 弐里も 有 チエトマイ 宗谷 宗谷 通り 舟付 有
有り 此所 小八 半 付 着して 四ツ ソウヤ チエトマイ 迄 三里十町
廿七日 朝 曇り 出 着 八ツ過 小 雨 降 出
舟 四ツ 宗谷 出 舟 小川 有 浜 ほし 浜 崎 石 舟 着
チラエヨベツ 番 屋 休所 夫ゟ 壱里 半 ヨコヘツ川 有 浜
新番 屋 有 此所 番屋 夫ゟ 宗谷 迄 同 一 押 崎 廻り イシヤシベ 崎 石
岩 大石 ある 海中 へ 押 出し 沖 ゟ 遠 ふ の 間 を 舟 にて 通り
有 小 ツ 沖 出 る 字 サルウツ 此所 番屋 之 休所 又 宗谷
字 ホロトニ 此辺 西 有 崎 此辺 浜 海岸 石 山 有
平 宗谷 東 出 夫 弐里 ほと 大川 有 中 此 浜 右 壱里
陸 有 宗谷 川 陸 ニ 通り 宗 浜 あり サルブツ 此所 番屋 此川
上 沼 あり 廻り 凡 四里 と云 ○チエトマイ ゟ サルフツ 迄 道法 凡 六里 程 廿町

サルブツ川 ゟ
 蜆貝 多し
 浜 此辺
 ニ 多く

廿八日 晴曇り

船出ス村 [illegible] 里程 [illegible] チヒカルウシ [illegible] 店ヲ休ム 此辺都テ砂浜ニ
平地 [illegible] 海岸山手ハトドマツ木多シ [illegible] ヨンネフケウシ [illegible]
店ヲ休ミ [illegible] ヤムワッカル [illegible] 番屋
此 [illegible] 両 [illegible] ヨシトキシナイ小沼アリ
細長シ [illegible] 町中 [illegible] トエヘツ川中ニ而 [illegible] 船 [illegible] 通ル
アリ此 [illegible] コイトイ ロワッカクシナイ [illegible] アリトンベツ [illegible]
船 [illegible] シヨナイ [illegible] 通ル [illegible] アリ此 [illegible] 宿 [illegible] 南ノ
[illegible] ニシヨナイ岬ト [illegible] 石山 [illegible] 中ニ [illegible] 居 [illegible] 通ル [illegible]
[illegible] 七 [illegible] 船 [illegible] 此 [illegible] 海岸 [illegible] 山
[illegible] 此石山 [illegible] 大 [illegible] 〇サルブツ [illegible] シヨナイ迄
[illegible] 八里 [illegible] 七町 樫山 [illegible]

廿九日 [illegible] 両 [illegible]

船出ス村 [illegible] 里程 [illegible] 海岸 [illegible] シヨナイ岬大岩石海中ニ [illegible]
通ル [illegible] 石ノ [illegible] カムイエト 此辺山 [illegible]

[illegible] 石 [illegible] 数 [illegible] 石 [illegible] 白 [illegible] 迄 [illegible] 此 [illegible]
山 [illegible] 大石 [illegible] 四 [illegible]
[illegible] 石 [illegible] 九 [illegible] 砂浜 [illegible] 小 [illegible] アリ
字ソシエツナイ [illegible] チトヒマリ [illegible] 此 [illegible] 海岸 [illegible]
[illegible] 通ル [illegible] 山 [illegible] トマリケシナイ小川 [illegible] ベラエウシ [illegible]
二三軒 [illegible] 細長 [illegible] 岬 [illegible] 町 [illegible] ヨケシヨムヘ [illegible]
[illegible] 又海辺 [illegible] 砂浜 [illegible] 又岩石 [illegible] 通ル [illegible] 又山
[illegible] カレシロ [illegible] 砂浜 [illegible] 東 [illegible]
海岸 [illegible] チケキリ 此辺石浜 [illegible] 通ル トエマキ 川アリ [illegible]
トマリ 此辺 [illegible] 岩石 [illegible] 山道 [illegible] オロトマリ [illegible] 砂 [illegible]
[illegible] 大岩石 [illegible] ホロトマリ [illegible] エサシ
[illegible] 此 [illegible] 浜 [illegible] 三軒 [illegible]
砂 [illegible] 辰巳 [illegible] 此 [illegible] テシオ川 [illegible]
船 [illegible] 〇シヨナイ [illegible] エサシ [illegible]

八月朔日 [illegible] 両 [illegible] 迄 [illegible]

二日 晴 曇り 昼より雨降
エサシ出立 取付海岸 砂浜平にして 出張り外なし 出立所にて
ウエンシナイ川あり 徒渉し 又小川あり ヨタノホリ 此辺砂地にして 出張
よろし ホロヘツ大川中 砂利 舟渡し 東岸あり 能 陸路 あり
川上の方を望めば 出岬を越して サンケウシ 小川あり 能 陸路 山の方
リヨイシヤウツ 小沢 此沢合 渡りて 番屋ある 所にて 寄 大打
石ごろ よろし 来る者もあく トフシヘツ大川中 二十間計 舟渡し 昼休 不
并 番屋あり 此所にて 昼食 ... 小川あり 出岬あり 能 陸
渡場のよし 来る者もあく チカフトムシ 通り 番屋 并 夷家 此所に 岩
此出岬ありて ... エサシ よりチカフトムシ迄 行程凡 五里三十町

三日 晴
チカフトムシ出立 海岸 ... 者もあく ノツカシマナイ 小川有り 此辺 砂浜平
にして 此より 出岬 不 小石あり 夷人 平山にして 流木多し ヘトコマナイ 小
川あり 此所より 海岸 岩石 多くして ... 此川 合 ... 岩
... ヨサキヘナイ 小川あり 此所 海岸 ... 船

フウレヘツ大川中 砂利 五十間位 川口を ... 舟渡し 昼休 不 并 番屋あり 此
所にて 昼食 ... フチシヘツ川あり 舟渡し 来る サツヘサキを越して トアンナイ
小川あり 此所より ... 舟 沖に 石 ... 小岬を越して トシナイ 出山
リロリシラ ウシと云 此所 番屋にて 小休 ソウヤ ... 境に エサシの大岩岬を 出越して 石上
海岸に ある 大川あり 砂利 ... 舟渡し 来る 出岬 此所 ホロナイと云
通り 番屋 并 夷家あり 此所に 昼 ... チカフトムシより ホロナイ迄 行程凡 五里三十四町

四日 午 曇り
ホロナイ出立 海岸 ... 越して ウエンノチ 岩岬を 出越して 又岩岬 ...
舟 山 ... 小川あり 来る ヨトエヌウフ 番屋 小休 ... 川あり 舟渡し エヒ
コタン岬 山越し エベカルウシ 此辺 砂 ... 岩 ... 岬 ... 大 山
通り ... 来る者もあく ヨムヘツ 大川中 廿間計 昼休 不 并 夷家 ... あり 此
所にて 昼食 此所 西 ... 降 来る ヨタツコモムシ 小川あり 又 小川あり
此所 サワキ と唱る 夷家 ... あり サワキ岬と云 海岸 ... 大岩岬
来る ... 通り ... 此所 ... 岸 ... の ... 越
... にして 海岸 ... 此所 サワキと云 通り ... 夷家 ... あり 此所

小休所〇ホロナイ〆　サワキ迄泊り五里四町

五日未　晴　辰ノ刻立し

サワキ番屋前海岸砂地を行フレベツヨマナイ歩行凡半里位ヨコチ〇〇ヘ

川あり巾八間位両側夷家廿軒其名小休所有〆モウコチへ小川あり

凡里位行〆ルロチ川あり巾八百位夷家廿軒去る凡里程ヲタノシケヲマナイ

此辺砂地来り平地〆出行よろし夷家廿軒ありサロヽ岬と唱大岩

出岬辺通行あり小ホ依而此所を岩際を凡程行〆海岸を下る紋別

漁場番家夷家三十軒且サロヽ並此所居番屋見廿有サロ

ロベツ等の渡し夷家卅軒来る凡里半位ヨシカリとやそ川男来る

此夷あり此の枝を折ると沙紀有ると云て土人左山を登る

其ところ海岸下る家柳木立為し此小沼あり来る凡里位山並

ノチ崩岬ウエンシレトコ崩岬廻ってモンヘツ大番家此所以前並番家

鮭漁夷家三十軒モンヘツ支配所夷家る五

十二軒人家六る七程四人〇サワキより泊り四里拾町

六日　雨ニ付逗留　昼八ツ時より出立　ショコツ川上凡里半程九米

至る山中押凡夷家依て柳木以

路出海

モンヘツ大番家辰ノ刻此所シレトコ岬

七日　晴

モンヘツ番屋二里舟渡凡程モンヘツ川大川ありヤシユコ沼

ありコムケ沼ヒユフンノイナイ大川川ノ沼周廻凡里程夷家廿軒アノ

ヲフミ小川ユウヘツ大川巾五十間位通行夷家三十軒鮭漁場

此所小休所〇モンヘツ泊り凡里半町ユウヘツの川モン

ヘツ岩と云岩を拾ふ石磨けハツやあって通行寺院

と云岩拾

八日戌　晴　辰ノ刻立

ユウヘツ番屋砂地海岸凡里程行てフレワツカ小沼あり凡里程行てトエトコ

番屋小休此辺る右ハトウフツの大沼左ハ海岸柳凡里程行て

トウフツ沼際凡里程行てワツカ小休あり此所番屋

まで凡至る行くと三里計りトウフツ川口小休所夷家十三

拾川中凡五丁計り此沼南ニハ木立多く高山続の間ニ遥ニ斜里岳を望む此右ニ海岸
其西ニ根ホ立東ニハアバシリのモヤリの大高山を望み西ニハモヒヘツエサン
の高山を望み風景殊ニ宜しく本之此沼東西二里余と七里計南北ハ
四里位産物カキ貝蜆貝鯎鯉鱒雑魚多く其外ニ此辺海
岸其辺根ホ立茂り小中坂越て下り又坂つもある様にてトコロ番屋ニ
至りて此沼此辺川あり中ヒ山越計り当所エトウヘツ又沼尻九里捨
沙町宿ハ捨里の内ニ而遅ク

九日 晴
トコロ出立五里位行てメチヤコシマナイ小川ありユクルイモヤム此辺番屋
休夫ニ而モイワ此辺岩岬ある故此辺ニ山越ニ越る下りて沼海を越る
ノトロ沼を周廻四里余計ニ而休所あり番屋迄ニ東寄ニ八軒あり夫より
海岸沙浜ニ行てヘシマコマナイ小川ありフトウエニナイ此辺ノトロ大岩岬
通り行者ニ依る山越ニ越る大坂ありホビシヨロカモイノミウシ休所あり此岩を
沙浜を路ニ而下り口大岩切石岸ハイラケ海岸を越る風景よろしビトカリ
番屋其辺迄行モヨロ番屋ニ而中軒あり番屋ニ而アバシリ大番屋川あり

中ニ而弐丁計り番屋二十八軒並ニ海中五軒程ニ而小岩島あり此辺より四百〇〇
トコロ番屋迄凡五里と捨ニ計

十日 晴
アバシリ出立弐丁計り岩岬ニ而大坂ありアバシリ岩岬標注二三丁計
行て海岸ニ出る東向ニてモヤリ辰巳ニ而又出る海岸番屋ニ而年々ニして
出立て下り口岩石切岸景色よろし漁番家ニ而あり宿
フケヒエヒヤニ番家凡軒モコト沼あり越口南沼より捨捨ニ番家
九軒鯎カキ貝蜆貝多し夫より海岸を里縦トウフツ大沼あり鱒漁場
番家前番家五軒此辺ニ休み沼越口川中沙捨東向に夫ニ
沼尻其辺を里行てアヲシマエ番家凡三軒又を里行てフレトエ
番家二軒番屋休所あり此辺ニ番屋あり行てヤヒヘツ根捨て捨出
夫ニ而五軒其辺沙里行てトコタエ番居ニ休此辺る雨天ニ海岸ニ
夫る沙里行てモヤリ場ニ運て夫ニ沙着き出浜る川あり中ニ而弐丁位
沼形あり古船沼越よろし運て番家子丑向番家四十沙軒人家沙石
人モヤリ領出稼軒ると弐十軒人家ニ而九捨四人ロアバシリ今居沼尻八里

十一日　晴　西風吹強し　逗留

シヤリゟシレトコ岬ハ十八里餘ニ而ウナベツ・ホロトマリ・富士なども有るよし

ウナベツ岳とて高山ありヲシユンクシ・オシユンコウシ・オンネベツ・ホロベツ・チヤシコツ

此辺よりは岩山あるよし舟ハ山越して出る。シベツ白濱より、シレトコ岬ニ

不至平地無ハあらす。ソウヤゟシヤリより凡法凡　東ノマヽ但寿スレハ七十六里廿七町

東西蝦夷地ハ凡四千四百余里の半一分の余ニ一ツの高山ありて天下ニ秀る

と謂ありて山々連りて路あり樹木多し岩濱中飛泉海中ニ落る

是船より見ゆウナベツ山あるべし　小樽[illegible]地ハ四千し[illegible]

十二日　晴

シヤリゟ三里程山中ニ而樹林多平地を行てチフラシケウシ。シヤリ川際

ニ出る此所ニ而番屋は山中チンコトと称、カツラの大木多し、走る[illegible]

カモイノミウシビラより西通りヤリ川端此所にて四箇年来申之[illegible]

て行くあり凡法凡五里半町

十三日　晴

カモイノミウシビラゟ三里山中通り七里半程行てシヤリ川を東に渡り

サツルビラ此所ニ小休夫ゟ七里半程シヤリルイラシケ番家ニあり番屋ニ夫ゟ

七里餘ニ而下ニ道を出行通し至上高き山ゟ而下る処

あるワツカヲイと申所シヤリ川上の水源ありて通り旅人あり此所ニ山越にカモ

イノミウシビラゟ凡法凡五里三町

十四日　雨天曇り晴

ワツカヲイゟ三五六町行てシヤリ川の水源谷合ゟ七ヶ程

あり昔ハ通り行水ありしを此辺ハ浅瀬あつて不

餘行てケヌカワツカヲイ此所ニ小休夫ゟ七里半計り小沢ニ流くて東出

行くに小川あり坂を越し行ハカンチウシ此所ニ番屋此所より

三里程茅原平地を行とケヌカ此所ニ小休川ありクスリ山越ニ

シベツに流る源あり夫ゟ七里半程茅原等ありの平地越

下り東向て行とチライワツタリ通り行て至る高山川ありシベツ

川の源とありて大くある此所ゟ岩ワツカヲイゟ凡法凡九里拾四町

十五日　晴

チライワツタリゟ三里ありの山坂越てもあり下りして四里程行てタツタリ

マフ此所ニ小休夫ゟ西の方海岸を行事凡壱里半程にて小川
有り土橋渡しツナハ出夫ゟ番屋夫ゟ海岸凡壱里程
来りてトエヒラ小休をシヘツ川の端まで来る周り凡四里程行て海岸に出
つる番家有り コヌコヱといふ夫ゟ東北向きに五六町行とシヘツ大番家を立る
秋味漁場にて網場有り 此所に岩川中ニ五十ヶ所程 ニシレトコ岬あり 右
ニハツケの崎有り 前ニクナシリ島あり 其右方に塘をなせるは○チラヱワツタリ今
在法凡七里十七町」 此所ゟクナシリ島ハ東卯之方に当り 島々此辺ゟ見ゆる
見当る此所ゟ海上四里 一名ヲムシヤ島といふ 周廻九十四里余 西洋人ハ
スターテンエイランドといふよし 地作雑記にあり トマリといふ所ハ北極四十四度
又四十六段フリースルハ四十六段十丁ある[illegible]ニて行程記にも有
○エトロフ島周廻百五十五里余 或ハ此島を[illegible]といふよし 南岬ハ北極四十四
六段北の岬ハ四十九度余 経度百六十五段今六段に当る 西洋人
是をゴンパクニースエイラントといふよし」 此所ゟシレトコの岬に至るまでハ一西へ向
きチヤハ番家 夫家八軒有り 又チウルイ 夫家七軒 クンネヘツ 山内夫家
十一軒 サキムイ 番家夫家八軒 ウエンヘツ 番家夫家十三軒有り タフカル

ウシ鮭漁場 チニシヘツ 同所 此先岩角多く歩行殊外難
此辺小所ニ有之由 シヘツ今在法十六里程ニ ○シレトコのチヤヽノホリ
のある山 クナシリのチヤヽノホリの大高山何レも雪見ゆる 是ハ当年の雪と

十六日 晴

シヘツ三里程ニて出立 壱里程行 チヤシコツ 番家有り 夫家拾三軒あり 海岸
小引廻して 館跡あり 是をチヤシコツといふ 夫ゟ少シ行てエヱトヱ 番家有て
番屋 番家跡に小川あり 此川を出町程行て 下ると大沼に注ける大
沼を左の方に見て濱[illegible]を行 外海に出つる所も ハツケと[illegible]番家
に岩の先 此辺ニハ秋味漁番家有り 是ゟ海辺を行ニハ在法七八
里ほども シヘツ今在法凡四里十七町 去シヘツゟ此辺都ゟ根室岬の
様にありて 此辺ハ高山ニて表面ハ木も無く皆平地あり

十七日 未 辰巳風雨にて逗留

十八日 雨 辰巳風雨

ハツケ出立 周辺船有り 午未向ニて四里程行て大川あり 右ニ四十間
斗り船渡し 秋味漁場 蛮向 丹除ハ ニシヘツ大番家 左除ハ ヘツカイ大

ヘツカイ 夫家十 六軒アリ

十九日 當宿ゟ出ルハヘツカイ當宿ニ止宿ス舩路三里餘とも

ヘツカイ迄三里程ハ沢ニ添ひ三里程行ハフウレントら大沼の岸ニ出

る体ニ而是より舟を降る八町ほと行てアツウシヘツ通り小家あり

此所ニ而番屋此沼落口より三里餘トウフイと云小流ありアツウシ

ヘツ迄三里斗浜傍リヱニクル小休平地ニし木立あし又より三里餘ヲウシ

イヘツ小川小休此辺迄平地ニて木立あり又より四里餘コタンコアンヘツ

小川小休此辺都ち平地ニ木立無し此所ニ西浜邊出稼之人

夫より三里程ヱトカンニヘツ小休夫より三里十町餘行と川あり板橋して

橋を渡りて西ニ行宿二軒家ハユヘリヘツと云村九ツ時着宿御代ヘツ

カイ今是にて九里餘十里餘と思ハる

廿日 晴 逗留

廿一日 晴

ハユヘリヘツより三里餘木立平地ニ而行もヒモツヘ小休夫より三里斗行

トサラウンヘツ小休西南ニ向ひ三里斗行ヘカンヘウシ川浜傍なる小休

アツケシ
内夷人
百拾九人

此より三里西南ニ行て宿三里斗川を三里斗行とアツケシ大沼ニ出

る又三里斗行とアツケシ入海ニ出る此辺岩石多くして此入海ニ

し沼の内ニ牡蠣多くありカキ多し是舩運上屋ニ着宿仙鳳イコ

ヘリヘツ今此浜七里程此所運上屋ハ戌亥向湊ハ辰巳向の大湊ニ

て大船数千艘泊り出来る場所しして表家四軒人家凡百人〇產物鮭

千石同鱒鯡牡蠣鰈昆布海参海獺其外繁鹿等多し御運上

屋傍ニ小家并石山あり此所ニ国泰寺と云寺あり禅宗又仙台ニ

神社弁天稲荷社あり〇此地ニ極甲云ニとフリースハ湖ニ

せしよしなり扨三ヘツ迄小大湾多く見海岸山あり

故ニ近ホロモシリ表小中二軒ホニヤイ當宿表家五軒子

モロ運上屋表家十一軒子モロ凡表家百三十五軒人家六百

十四人陸路は四百三十人此所ハいつもさして悪しくハ無之

廿二日 曇り 逗留 仙鳳

廿三日 晴

九ツ時よりアツケシ国泰寺同所運上屋大岩山を廻

明治元年
辰ノ年

子ノ港入口凡三丁斗大岩石弐ツあり又其前ニ山崩あり運上家の沢岩大山ハ割
大船此港内ニ弐百石船入津よろし船ハ外港の如く崖を見れは
由来岩大岩山より崩れ景色能く外ハ至而長く港内少く平地にて
セヒホウシと云ふ至る所ニ而山行尚あり小船にて漕通る也ハアツシを
運上家より凡三丁斗と沼と港とし境を成て流し漕くるを廻る
る故に夜ハ泊り七ツ時ニも成る

廿四日　晴る　雨ニ相成晴

而後此港山川を渡りて凡七丁あく高山を越る十町程又廿町程来りて
ミニウシと云所ハ休所大分也此所より山坂を下り行ニ ションデキ 此所ハ海岸
の至る海中離石多く眺望よろし　此辺より両岸皆大岩切岸
波打際ニ至りて其上越て アトイカ 泊り此所より山休所大分
あるをとて ホントマリ 此所ハ大岩石ニ而至る又下りて又至る此辺多し
危き所より此所より両崎ニ至り コニブコイ と申 波打際ニ至る是ハ行き
チヨロペツ川あり越る凡て渡る而後此より至りて此所ニ而岸
大船沖掛りて昔之段あり此所山岩至て岸難所なる山道

第八 放不三ト
難所 [illegible]
大記

からハ海岸切岸岩ニて而後三里余 位にて此辺の絶壁を行く
大分あり海岸行而後ハ 又下りて海岸を越る其石多し又山
道を至りて又海岸 カツラコイ 漕出あり小休所大分あり 大分山道
かる此所か漕出家あり此山道平家にて到る此所より行けは
クスリと云ふ場所の運上家に至る所にて着ぬ出船此所の前ニ河あり
クスリ川と云ふ大川あり中七里斗大船の場 船繋よろし 此所
源ハ遠く流山々多く難 女アカン山の根ニ クスリ沼あり又男アカン山
の東ニ当り大沼あり其沼の当家ニ来る山アニ至るよし 中ニ小島
所り廻り凡四里斗あるよし 其余も地 第二の大川にて東の西川ニ至る
よし ○ 此所両岸皆平にて 蝦夷家のよし ○ 夷家凡三十軒余
千三百凡程ニ人 ○ 産物 鮭鱒鰯鯡等 ○ セキウシ 此辺凡九里廿丁

(明治元年大記
其地ハ蝦夷
第一ニ三百余外
ハ家船住
よきのなり

廿五日　晴

クスリ川船ニ而渡り平家其村の内ニ至り凡行て ベトマイ 此所ニて
小休所大分 フレベツ 橋ニ而渡り又大分又七平家ニ至り行て コタノスケ 小川
あり橋を渡り此所ニ居家休所大分平家あり行て コイトイ 小川あり 此所

シンヘツ
ヨハモノ誤カ

アブナイハ
アツナイカ

小休夫ゟ少しあくシヨロヘベツ船渡し夷家四軒 夫ゟ少しの石崎岬を廻
ると石段坂完一丁斗り少もあくシラヌカと云泊宿家を越えて
着し当所に運上屋此所夷家七軒あり ○クスリゟ是迄凡七里

廿六日 晴

シラヌカ出立海岸を経て行としウワフベツ渡し帰て夷家三四軒夫ゟ少し行船
行とハシクロ沼あり此所小屋休夫ゟ少し行フウレベツ船渡し夷
家ありヨンヘツ行て少し浜辺夷家あり夫ゟ少し行シヤクベツ川渡し泊家
是ゟ此所に止宿也 ○シラヌカゟ是迄凡四里 余町

廿七日 晴

シラヌカ出立海岸通り少しもあく チヨリベツ中川あり夷家あり小休夫ゟ是
四郎(シヤリベツ訛)アブナイ通会所小休此所岩岳多し嶮岸もあり夫ゟ浜流行夫ゟ
是迄同岩岬を廻りてヨコツベツ川昼休浜此所夷家あり夫ゟ中
道経ていて岩岬是を廻りて其道経ていクマネシラ会所小休夫
今是迄行岩岬あり是を廻りて大川あり中山行舟にてトカチ着
トカチ通会所此所はたして夷家あり夷地凡一の川あり

東の山方と云是ゟ川ミトリ今此所川下と凡五十丁許此川端
夷家あり夷家あり ヨホツナイ大川
あり其六七軒是ゟ此所三四里斗り トカチ川ゟ行
是を廻り夷家あり此所夷家十七軒あり ○シヤリベツ
より是迄凡八里程所

廿八日 晴

ヨホツナイ出立海岸通り是迄を経て行とチヨウホシ小休し
其所あり此所は海岸経て船渡し此所は寒く此所通り
まる是迄行チブラフシト会所小休夫ゟ是迄行とユウトト大
沼あり手続て是迄廿町程沼経て行と沼に寒く此所通り
少もあく昼休あり夷家に此所もユウトと云夫ゟ
ホリヤヤニ沼あり沼に添て船渡しヨンヌナイ小休夫ゟ是
行とるもあくトウブイと云所通り行とて山方に〇ヨホツナイ
今是迄凡六里程四町

廿九日 晴 八ツ時ゟ雨となる

川

トウブイより[illegible]海岸[illegible]アイホヒマ小川有る[illegible]
[illegible]ヘルフネ大川有り海岸[illegible]
[illegible]
[illegible]又山川[illegible]アイホヒマム[illegible]
[illegible]新開[illegible]風景[illegible]
[illegible]トヨイ大川有り山[illegible]
[illegible]ノツカ川有る[illegible]ラツコ
[illegible]此川[illegible]此辺都る大雨一日[illegible]
日ハ川[illegible]ラツコ小休[illegible]雨降[illegible]ト
カチ●[illegible]名ヒロ[illegible]
トカチと唱るトカチの名ハ[illegible]トカチ川[illegible]
るべし○大[illegible]
り且大[illegible]○[illegible]
三る処々○産物鱒鮭[illegible]海草多し又昆布も多し山中に
椴エゾ松ツガカツラの材木多し[illegible]有り○トウブイ[illegible]七里余

晦日 晴

ヒロウより[illegible]坂有り下ると川有り[illegible]
下ると又下の峠有り下ると小川[illegible]ビホロと[illegible]海岸[illegible]
る[illegible]入口ホヒヨナウベツ[illegible]海岸[illegible]
るヨリコマナイ[illegible]川有り此川[illegible]
ラベツ[illegible]
[illegible]小川有り[illegible]海岸[illegible]ヒタ、又[illegible]小休
[illegible]岩山[illegible]風景[illegible]海岸[illegible]大石[illegible]海中[illegible]
[illegible]居此岩山[illegible]都る此辺[illegible]
[illegible]サル、通行[illegible]○トカチ[illegible]

九月朔日 晴

サル、より[illegible]山道[illegible]通行[illegible]サル、岬[illegible]大岩角の[illegible]岬
あり昆布[illegible]サル、ベツ大川[illegible]小休[illegible]トヨニ峠に掛る
[illegible]上[illegible]此近[illegible]
[illegible]

木樹多く大概なし 此を下りて又山高からぬ所を下りて小川シトマヘツに休所
夫より山岸曲道の坂にて アフケ 宿休所ありて 昼食 山中を通りて山岸
を下る川あり ヨクヘツ 此所より筆蹟を通りて モセウスナイに休所あり
夷家小家あり 昼食所にて コロブル 海岸に都る 昆布小家多し 其より
ホロイツミ 場所の運上家に止宿 此所両方にして 大船運上家寄附する
○此山岸はエルモ岬の山道あり エリモ岬 又其崎 夷地第一の大岬
有り ○夷家廿六軒 人別百九十人 ○産物 鮭 鱒 鰯 鯡 昆布 鹿 鰹 多し
○ホロイツミより（廿九への渡船）様似迄 凡ら六里三十町

二日 晴

ホロイツミ出立 海岸へ出て 山の坂にて ホロイツミ コタン 浜岸
の休所ありて 夷家ありて 又坂にて又海岸に出る 昆布小家多し 海
岸にあり 昼食所 エカンベツ 川あり 小休所 昼食所 ホロマンベツ 大川
ありて 宿休所ありて 昼食 東南筋の地にて 西には巌石 柱立居て 奇観
景なる也 川を渡りて 山道を下る 招九町程登りて 又下る 至て 見所
難所には 深き沢を下る 此四つの大難所を過ると コトニ 小休所ありて 小休

見渡しき地に過ぎり 休みて 又此所よりまた山道の坂にて海岸に下
る エニ浜小家あり ○此山道 坂の上より 左の方 石山の間より 遠く
て 海岸の大難所を通る 奇岩を見る 大切最大なる 大いなる 海
岸 昼食所 モンベツ 川あり 此所より 半道程ありて ミヤマニ 運上家に止宿
○夷家五十六軒 人別百九十二人 ○大船 掛所 あり 東岬の岩峠なる
所に掛る 湾内に 奇石 奇岩あり 風景 至てよろし ○山程四十六 丈あり
ならび 草人 フリース 測量の 所なし ○産物 鮭 鱒 鯡 イリコ 鹿 鰹 多し
○草樹 陸と ナミ 大谷家の 寺あり ○ホロイツミより 様似迄 凡ら 四十四町程

三日 晴 逗留 新寺地見物 草樹 陸 一見

四日 曇り

ミヤマニ出立 海岸を通りて 昼食所にして 小川あり ウトマンベツ 渡船 中程
船にて ホロベツ 川中 六十間程 海を渡りて 浅く 渡船にて 小休所
あり 廿四町程 ホロシマ 夷家 浜小家あり ヘミホケ ウロコベツ 夷家 小家 小
川あり ホロシユマ 昼食所 イラカロ 場所運上家 三ヶ所 夷家 百七
軒 人家 奥る 山中 多く ○産物 鮭 鱒 鰯 鯡 イリコ 海参 昆布 多し 鰹 鹿

皆なとも云ふ○大船ハ寄りかたきなり○シヤマニへ行程凡三里餘○ウラカワ會所
迄凡三里斗と聞ふムコベツ夷家漁小屋あり出川もありヨマウシ漁小屋小川
ありイカンタイ夷家漁小屋多し小休所あり夫より少し行てトヤイ漁場之
又少し行て元ウラカワ牧場一覧牧士四五人相集て駒を囲の処
見過ぎて夫より大川あり八十間餘渡船くして徒渉あり
少し行てヨニウシ漁場小休所あり夫より十四町餘行てケリマフ川中平間
餘渡船くして徒渉あり小休所あり夫より山道行之海岸を行
ウラリ迄凡四里行てミツイシ迄三十間餘徒渉し半里余行て此辺
都而可なり駅當ミツイシ場所運上家ニ宿る夷家三十五軒人
別凡百三十三人産物鮭鱒鰈鮫鱈イリコ昆布ハミツイシ昆布とて
世上名高きものにて山中樹木多しきのこも多し熊も多し○運上家下
ニ大なる沼あり○ホロヘツ分エトリモ岬より六千里餘都て南受
の暖地にて寒気も外より雪も降雪ハ海岸四五寸斗にてあり○
ウラカワより此所迄凡五里餘　第二十六番より八里程

五日晴曇風近辺見る

畑作

六日晴

ミツイシ出立少し行てカシユミラリ夷家あり夫より海岸行てブツシ出店小
休所海岸此辺夷家漁小屋打続ミツナイ場所運上家休息所
○夷家六軒人別三十人大船ハ沖懸りにて○産物鮭鱒鰈鰊イリコ昆
布鮑多し熊もあり○ミツナイ出立して モンベツ大川あり
船渡しミツナイ運上家此所新冠夢幻よし東蝦夷地第
一番の大運上家なるべし字ウセナイ比和押ありミツナイ
鮭漁場也
チヤリ休所あり大川あり船渡しあり四十間餘夷家あり行てシ
又ツ出店少休所ニビチヤリ川渡して廿町地行て
行てムリイトユ漁場夷家あり多少くニイカツプ川あり船渡し五
十間餘少し押渡るとニイカツプ運上家
○夷家小軒人別○産物鮭熊ハ
少し多し山中良材木多く此辺都而南受の暖地故
肥沃にして田畑を開べき土地の様と思ふるミツイシ此

峯濱より
迄八十里
明治九年大記

大風強く外ニ出る事不叶よし　ミツイシ [illegible] 陸行 山道を行行

七日
ニイカツプより海岸砂道行て右方に岬あり是を廻りて小休所ありアツベツ
大川あり船渡し又砂道行てフクモミ [illegible] 多し 昼休所あり又
里ばかり行て小川あり橋あり此辺より浜辺 [illegible] シヤマイ漁場あり [illegible]
くチヤラセナイ小休所あり此辺漁家多し モンベツ小川橋あり新冠 [illegible]
地ハモンベツと云 サルハ此辺にて熊石あり又砂道行て大なる岬あり是を
廻りてサル場所運上屋に会所也○右船ハ沖掛り也○産物ハ鮭鱒 [illegible]
鯡 鰯 鰈 昆布 海鼠 椎茸 山中良材 独活 鹿皮 熊皮 [illegible] 熊胆 [illegible]
[illegible]○夷人家数 [illegible] 人 [illegible]○ニイカツプ [illegible] 山道 [illegible]○
ホロイツミ [illegible] 海岸通り [illegible] 多く [illegible]
あり [illegible] よろし

八日
[illegible] 晴 [illegible] 大風 [illegible]
サル会所より [illegible] 小川あり 板橋 [illegible] 山を柏木 [illegible] 多し [illegible]
砂道行て [illegible] 本 [illegible] 大川あり サル川と云 又ハ サル

ブトより [illegible] 小休所あり船渡し 又山 [illegible] ハイハウ 小休
所あり 砂道行て ムカワ 大川あり 船渡し 昼休所あり 漁家多し [illegible]
半 [illegible] 砂道行て イルシカペツ 小休所あり 砂道行て アツマ 小休所あり
渡し 砂道行て 小川 [illegible] あり 又 砂道行て アツマ 大川 あり 船
板橋を渡り [illegible] 小休所 [illegible] も多く アツマ [illegible] 又 砂道行て ユウフツ 大川
板橋あり渡 [illegible] 多く ユウフツ 場所 運上屋 [illegible] 此 [illegible] 会所 ○ 夷人家数 [illegible]
操業 [illegible] ○ 産物 鮭 [illegible] 鰯 [illegible] 鹿皮 [illegible] 二 [illegible] ○ 右船ハ沖
掛り ユウフツ川を [illegible] 夷家 [illegible] あるよし シコツ [illegible] 嶋 [illegible]
自中 チトセ [illegible] 平地 イシカリ 越 [illegible] ○ サル [illegible] 打開
[illegible] 田 [illegible]
[illegible] 山 [illegible] あり
[illegible] 晴風あり [illegible]

サル [illegible] ユウ
フツより道法
凡九里
田園 [illegible]

九日
ユウフツより [illegible] 海岸 [illegible] 茂 [illegible] 陸行よし
ろし 砂道行て 小川 あり 橋あり 砂道行て マコマイ 漁場 [illegible]
辺 [illegible] シラヲイ より 新径 [illegible] あり 小休所 あり 大川 橋 あり [illegible] 砂道行て コヒ

トイ昼休所あり是迄舩行也と 小川橋あり ヨネウ小川ありて 板橋あり 四丁もあるく
タルマイ小休所あり 神社あり 川ありて 板橋あり 雪道踏行て 川あり 板
橋あり 廿町斗行て 小休所あり シヤダイと云 四丁もあるく 川橋あり 弐丁斗行て
ベツフツ川ありて 橋あり 是迄弐里 ヨモツナイ 小川橋あり 廿町斗行と シコツナイ
運上家此所に出張 元白居平にて エサシの岬 又西の方 ○東の方に出稼人
家六軒あり ○番所 庫 鮭 鰊 干鱈あり 鰊弐万石 昆布あり 鮭皮
も多く 八ツ時 宿所 鮭よし エウフツ 今夜泊 此辺凡九里

十日 晴 此所雨雪降る 但是迄海岸廿町斗 山道の事也 あるく
風 終日あり

十一日 晴
シコツナイ 昼迄 舩もあるく 小川あり 板橋あり 是迄弐里と 東出山あり
ヒキウと云 大川ありて 舟渡しあり メツブ 浜 小家あり ヨモシベツ 大川 舟渡
昼休所あり 東家もあり アヨロ 浜 又山道にて 廿丁行と 此所に泊
弐里 山 気 ありて 温泉あり 隣 岬あり 潟
元ハ湯場 潟の如し 所々 湯 三町 一丁 岸

なして 踏 ある 湯の ... 岩の 湯 湯 と 云 ... 三郎 自然 ... 人
家 ... 今の 天狗 ある 湯 ある 勝 ... 山中 ... 人
嫌 是 ハ 自然 と 開 ... し 可 惜 此 湯 の 事 を 聞 て ... と ... 程
ノホリベツの川と ある 板橋 と 渡 て 是 迄 弐 里 ランホケ 小休所 あり 海
岸 ... 九 軒 ある 坂 を 下り ... と
ホロベツ 運上家 ... ○シラヲイ 今夜 泊 此 七 里 七 町 の 大 ... 地
○南 の 山 ... ○ 鮭 鱒 ... ○ 此所 雨 降 山中 ハ 雪 あり

十二日 西風 強し
ホロベツ 大川 舟渡 又 今 海岸 ... 通る トヒケシ 出居 小休 ワシベツ 小川 あり
夫 より 道 ... 行 チリベツ 小川 あり 昼休所 あり 又 今 山道 を
牛 ... にて 海岸 を 行 南 アフ 元 陣 屋 ある ... 此 道
エトモ 岬 の 出 張 あり エトモ 岬 ハ 是 ... あり 大 砲 の 備 も ありて 眺 望
よろしき 地 也 よし エトモ の 岬 の 台 場 の 湯 とも 又 エトモ の 湯 と
も 云 ... 大 舩 数 百 艘 の 入 津 ... 大 居 あり 陣 屋 ...
八 九 町 山 道 を 行 と モロラン 運上家 にて 今夜 泊 ○ 此 ... 七 里

人家多し漁猟人〇産物鮭鱒鯡鰯イリコ帆立貝あわひ〇ヲロヘツへ行程
凡五里
十三日 曇り時々雨降
モロランを出立舟にて出る海岸幌別帆立貝
此所ありチマエヘツの小川あり又ホロベツ番屋小休此辺帆立貝行程
小屋番家ありて人家ありエマレマレフ小休小家ありキシベツ小川わたる其辺
もあり夫より行程ヨサルベツ大川ありて舟渡し海岸行程あり
番屋ありて是よりミニウシエマ此辺小坂を越り番屋有
有りワツカライ小休来る柳原に出て是を海岸のウス場所に運上家に
広布也此所絶景あり廻船番所あり中に小島数々ありて風景
よろし又云ウス岳とて常に噴煙ありて是を向ハトウヤといふ
て大きなる沼あり周り十町也中に小島三つあり衣布とも張
さて〔...〕ミンヘツ岳とて〔...〕の所〔...〕四時
此所雲ありて大空に〔...〕紙ありし〇夷家〔...〕
人家四軒〇産物鮭鱒鯡タラあし又山の森にハ〔...〕

浄土宗の寺あり〇モロランへ行程凡五里半
十四日 晴
ウス出立海岸大石多くして通り難所山道へ登る又下りて海岸へ
出る浜小家ありアブタと云是会所也舟フレナイ運上家にて
休息〇夷家六軒人家数七八〇産物帆立貝あわひの外ウスに同し
此所椎茸多く出る此辺にて牧場あり〇此所より三里余海岸
砂浜也といへ此所より番屋〔...〕夫より砂浜行程レブンゲ
大雪ありて山嶮海岸絶景なる舟中〔...〕
〇ウスよりアブタへ行程凡五里半 夷家人家
十五日 レブンゲ出立〔...〕三里〔...〕
〔...〕五六村も村立〔...〕〇ホレナイ〔...〕シツカリ〔...〕山
〔...〕の観音チヤシの〔...〕のシツカリ〔...〕海岸〔...〕絶景
里程とヨシヤマン川あり〔...〕舟渡し〔...〕海岸〔...〕三
此所〔...〕地ヌツ〔...〕道あり クロマツナイ〔...〕此所〔...〕

三拾七軒人家あり拾九人〇商店遊女屋もあり〇差配ヤムクシナイに
同し レブンケイ迄道法凡六里半

十六日

ヨシヤマシベ迄海岸通りモンベツ小川橋ニワルイ東ゟ人家ありクムヌイ
小川橋あり此迄ハ海ニ添ふ商店ありシラリカあり茶屋ユウラップ
小休大川ありて船渡し是ゟ里ニ入てヤムクシナイ埸ハ運上家ニ止
宿此所ハ蝦夷地入口あり近ハ箱ハ松前のよし人を改むる〇支配人ハ
拾人あり御役人〇差配並鍛治のみ〇旅宿あり遊女屋あり
商店多し〇ヨシヤマシベ迄道法凡九里半

十七日 曇り 時々雨降

ヤムクシナイ出立 ハ海もなくユヲイ人家あり商店あり茶屋 八ツ
ヨイ村あり是ゟ落部村入口大川あり船渡し此村ハ茶屋人家
多く旅籠屋もあり エビヤコタン人家多し此迄ハ新鮮の村とよ
ぶ岩人家続くありワシノキ村人家三百軒斗り遊女あり低羽織と
唱へる 此村ゟヤムクシナイ迄道法凡五里半

十八日 曇り 時々雨

ワシノキ村出立 此所ハ家ナシ又海岸ニ出るトリサキ村人家又茶
屋あり 森村旅籠屋もあり遊女ハヤムマと唱へる是ゟ山道ニ相成
海岸を行ハエサンの岬を廻りあり山道へ入りて左ニ湖を見る
茶屋ありシラナイ此所ハ茶屋あり是ゟ焼山と云所ニ茶屋
ありモリノツベ茶屋ありて茶屋此小川ありて橋あり是ゟ大
沼小沼と云ふの沼あり上ニハ駒ケ嶽の焼山あり是ゟ茶屋ニ休ミ
あり是ゟ焼山峠ニあるなると峠の下村人家商店あり是ゟ大
野村あるて大野村ニ至る此村ニ旅籠人家続き旅籠屋商店遊
女屋ハ是妓と唱るあり〇ワシノキ村ゟ道法凡八里半

十九日 晴

大野村出立 千代田村一本木村続く有川村と追分あり茶屋あり
川ありて橋あり是ゟ七重浜ニ小休茶屋是ゟ八ツ時箱館
親ハ先キ高キ所ゟ任し〳〵